

地区別将来人口推計について

本市全域および旧小学校区単位別の将来人口を推計することで、その特徴や課題を「見える化」して、持続可能な地域づくりの観点から各業務を考えるとともに、市全体で人口減少を身近な問題として課題を共有することを目的として作成しております。

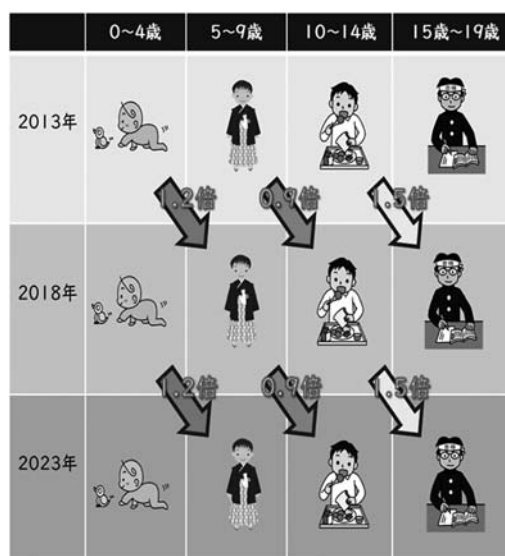
- 対象エリアは「市全体」、「旧小学校区24地区」の合計25地区
- 市内各地区の2013年から2018年にかけての世代や性別ごとの動静分析とその変化率による「現状分析」
- 現状で今後推移した場合の将来人口、高齢化率、人口ピラミッド、児童・生徒数の推移等の「将来人口推計」（「児童・生徒数の推移」は、年代毎人口から按分して算出したため、実際の数とは若干異なる。）

将来人口推計の仕組み

人口は、出生によって増加し、死亡によって減少し、移動（転入・転出）によって増減します。この、出生・死亡・移動は人口変動の三要素と呼ばれ、人口はこれらの要因によって変動します。

人口変動の三要素は、男女、年齢、配偶関係、家族構成、職業、居住地域といった様々な属性の影響を受けますが、人口推計を行うにあたっては、男女・年齢別の人口を基礎として「コーホート変化率法」を用いて将来推定を行いました。

【イメージ図：コーホート変化率法】



コーホート変化率法とは

小地域での人口推計に使用される手法で、使用するデータは基準年における男女・年齢別の人口と、その5年前の男女・年齢別の人口となります。

男女別5歳きざみの集団の一定期間における人口の変化率に着目し、その変化率が対象地域の年齢別人口動態の特徴であり、将来にわたって維持されるものと仮定して、将来人口を推計する方法です。

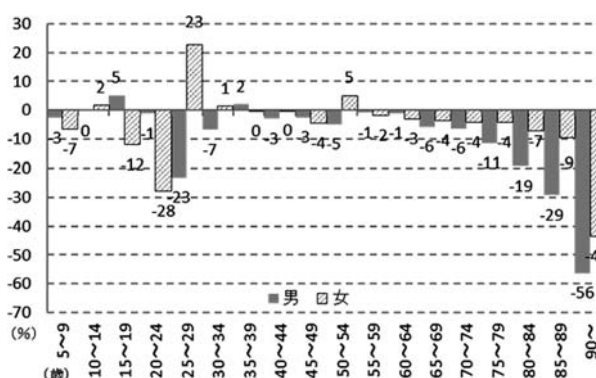
つまり、「過去5年間の人口動態が今後も続いたら〇年後はこうなります」という考え方です。

コーホート変化率のグラフの見方

2013年から2018年までの5年間で、男女別・5歳きざみでの変化率を表しております。

縦軸がその世代の変化率であり、プラスの場合は流入超過傾向がみられ、マイナスの場合は流出超過傾向または死亡による減少がみられることとなります。各地域の人口減少の特徴を捉えることで、地域づくりや移住定住対策の方向性を検討する材料となります。

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）

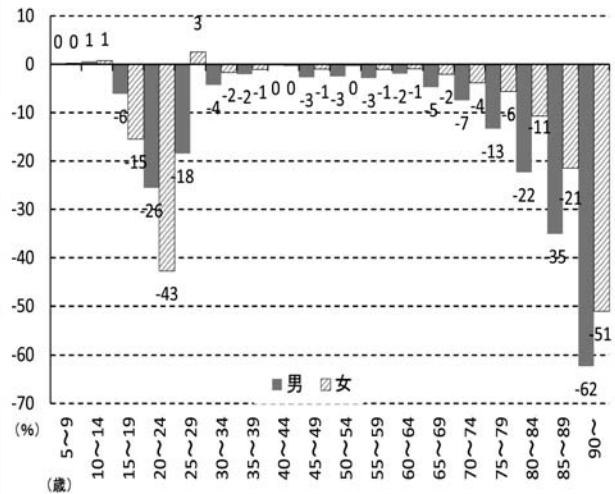


1. 市全体【現状分析】

◇ 人口推移実績 (由利本荘市、秋田県)

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率 (2013年 → 2018年)



- ✓ 由利本荘市の人口増減率は、秋田県と比較すると減少率が大きく、特に男性で顕著である
- ✓ 「15~29歳」の年齢層で著しく流出超過となっている
- ✓ ほとんどの世代で流出超過となっており、流入超過は「10~14歳男女」、「25~29歳女性」のみである

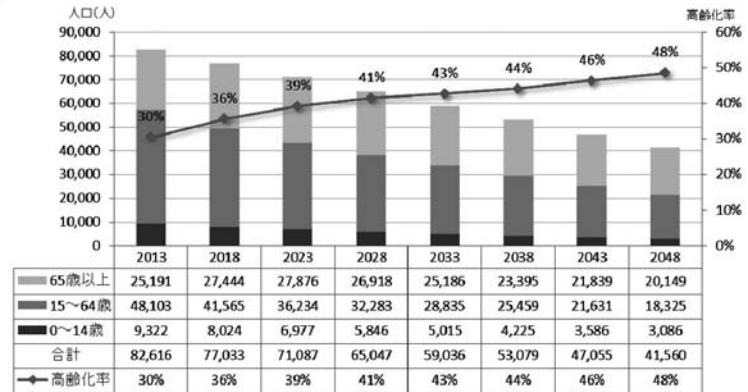
1. 市全体【将来人口推計 (2018年以前は実績値)】

◇ 人口推移の解説

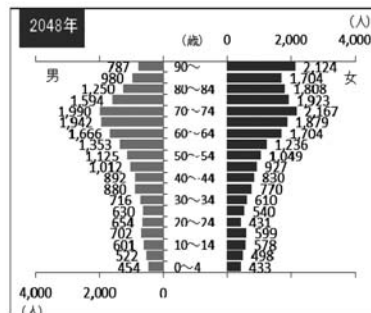
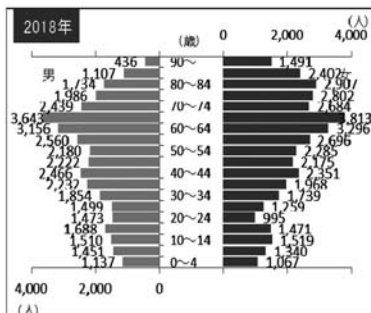
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに35,473人減少(▲46.0%)
- ✓ 年少人口は8,024人 → 3,086人(▲61.5%)、生産年齢人口は41,565人 → 18,325人(▲55.9%)まで減少
- ✓ 老年人口は7,295人減少(▲26.6%)し、相対的に高齢化率は48%まで上昇

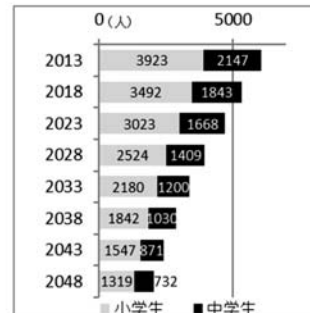
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド (2018年 → 2048年)



◇ 児童・生徒数の推移

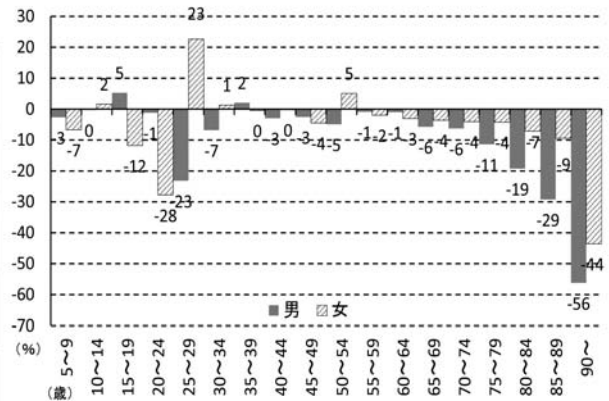


2. 新山地区【現状分析】

◇ 人口推移実績 (地区、由利本荘市、秋田県)

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
新山地区	15,144	⇒	14,734	-410	-2.71%
(男性)	(7,268)	⇒	(7,075)	(-193)	(-2.66%)
(女性)	(7,876)	⇒	(7,659)	(-217)	(-2.76%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率 (2013年 → 2018年)



- ✓ 新山地区の人口は5年間で410人減となっているが、減少率は秋田県・由利本荘市より小さい
- ✓ 「15~19歳」女性(▲44人)、「20~24歳」女性(▲92人)、「25~29歳」男性(▲106人)で著しく流出超過
- ✓ 「15~19歳」男性(19人)、「25~29歳」女性(58人)、「50~54歳」女性(22人)で流入超過

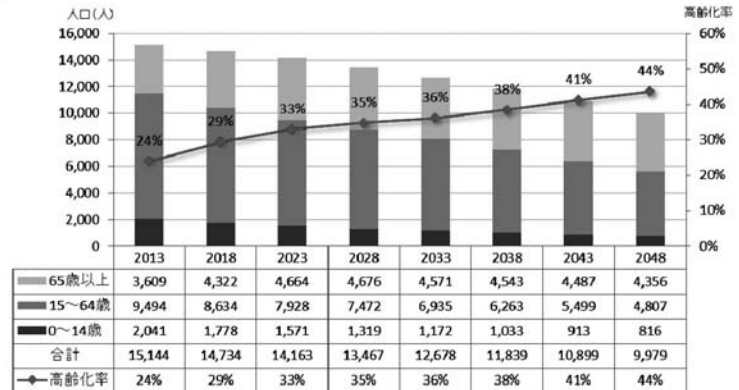
2. 新山地区【将来人口推計 (2018年以前は実績値)】

◇ 人口推移の解説

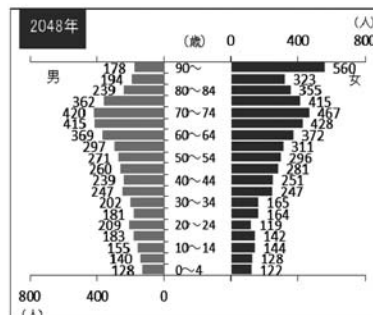
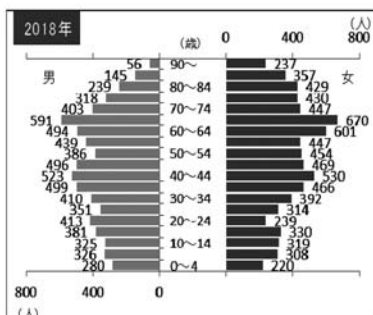
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに4,755人減少(▲32.3%)
- ✓ 年少人口は1,778人 → 816人(▲54.1%)、生産年齢人口は8,634人 → 4,807人(▲44.3%)まで減少
- ✓ 老年人口は34人増加(0.8%)することから、相対的に高齢化率は44%まで上昇

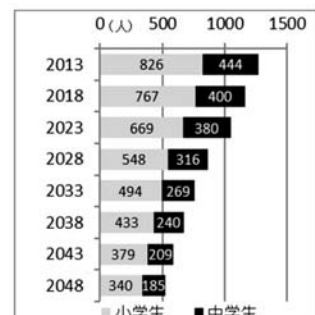
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド (2018年 → 2048年)



◇ 児童・生徒数の推移

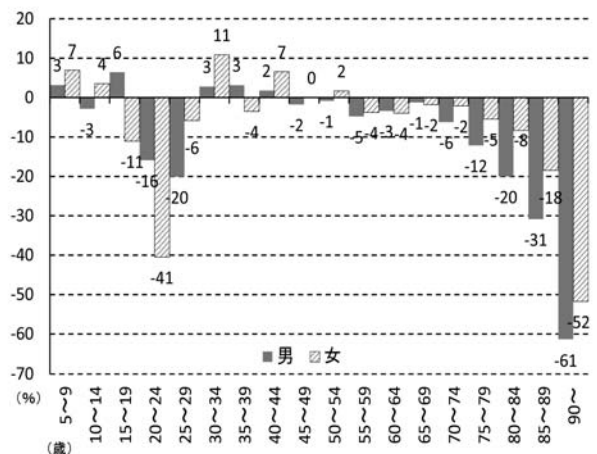


3. 鶴舞地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
鶴舞地区	9,137	⇒	8,700	-437	-4.78%
(男性)	(4,253)	⇒	(4,086)	(-167)	(-3.93%)
(女性)	(4,884)	⇒	(4,614)	(-270)	(-5.53%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



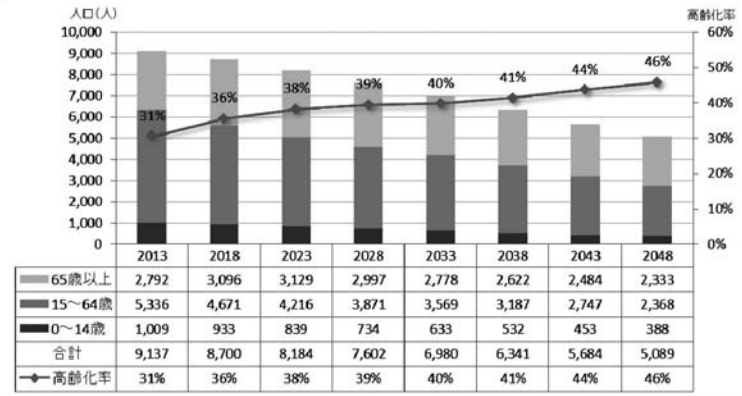
- ✓ 鶴舞地区の人口は5年間で437人減となっているが、減少率は秋田県・由利本荘市より小さい
- ✓ 「15~19歳」女性(▲21人)、「20~24歳」男女(▲117人)、「25~29歳」男女(▲52人)で著しく流出超過
- ✓ 「5~9歳」男女(男性5人・女性10人)、「10~14歳」女性(6人)、「15~19歳」男性(11人)、「30~34歳」男女(男性6人・女性22人)、「40~44歳」男女(男性5人・女性18人)などで流入超過

3. 鶴舞地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

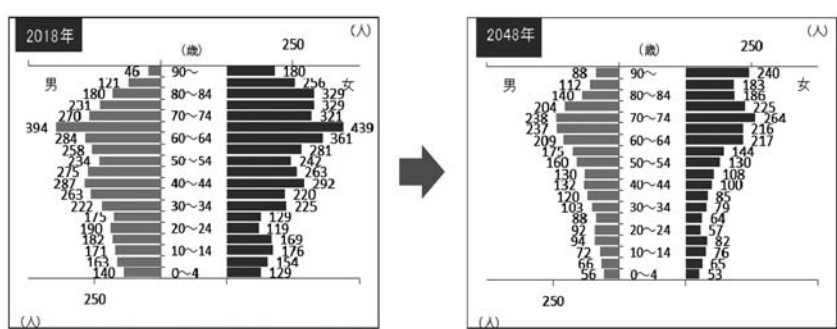
◇ 人口推移の解説

- 【2018年と2048年の比較】
- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに3,611人減少(▲41.5%)
 - ✓ 年少人口は933人→388人(▲58.4%)、生産年齢人口は4,671人→2,368人(▲49.3%)まで減少
 - ✓ 老年人口は763人減少(24.6%)し、相対的に高齢化率は46%まで上昇

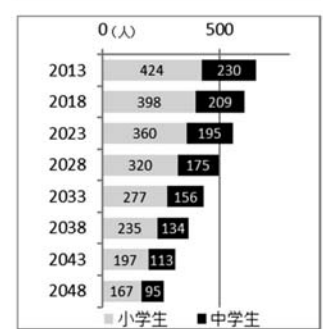
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移



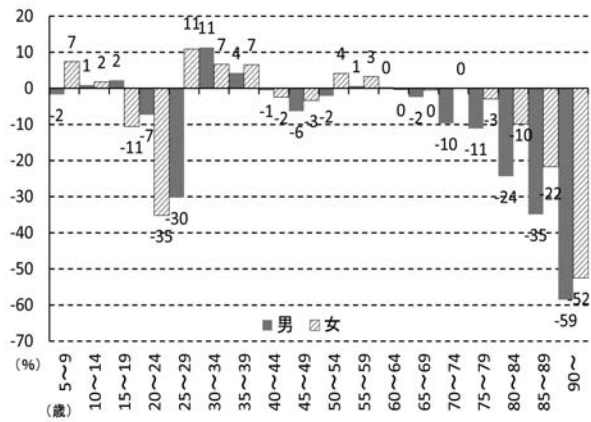
後期基本計画策定資料

4. 尾崎地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
尾崎地区	10,230	⇒	10,012	-218	-2.13%
(男性)	(4,889)	⇒	(4,760)	(-129)	(-2.64%)
(女性)	(5,341)	⇒	(5,252)	(-89)	(-1.67%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



- ✓ 尾崎地区の人口は5年間で218人減となっているが、減少率は秋田県・由利本荘市より小さい
- ✓ 「15～19歳」女性(▲27人)、「20～24歳」男女(▲112人)、「25～29歳」男性(▲86人)で著しく流出超過
- ✓ 「5～9歳」女性(15人)、「10～14歳」男女(男性2人・女性4人)、「15～19歳」男性(6人)、「25～29歳」女性(20人)、「30歳代」男女(男性41人・女性37人)、「50歳代」女性(24人)などで流入超過

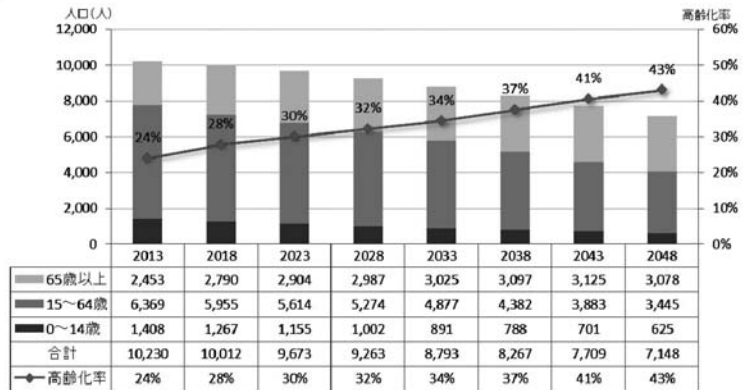
4. 尾崎地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

◇ 人口推移の解説

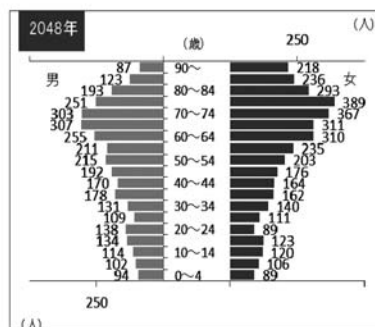
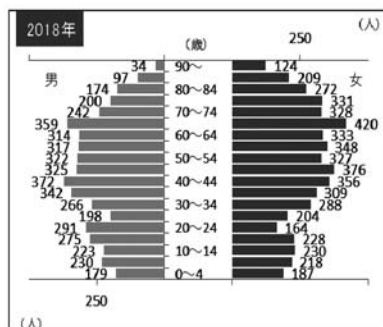
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに2,864人減少(▲28.6%)
- ✓ 年少人口は1,267人 → 625人(▲50.7%)、生産年齢人口は5,955人 → 3,445人(▲42.1%)まで減少
- ✓ 老年人口は288人増加(10.3%)し、相対的に高齢化率は43%まで上昇

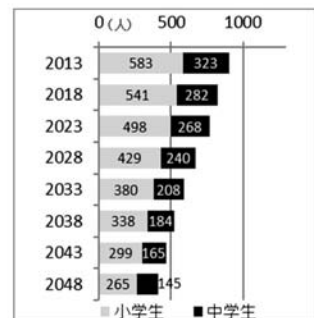
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移

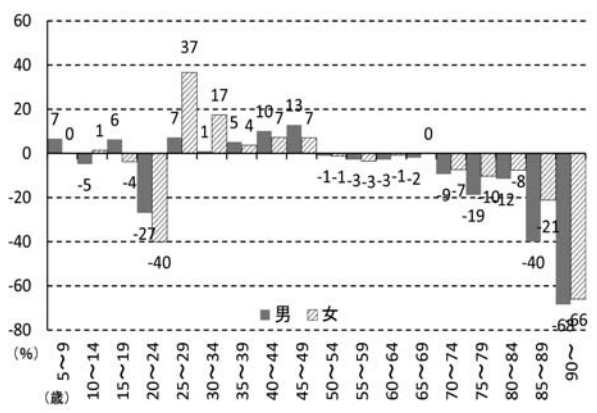


5. 子吉地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
子吉地区	3,334	⇒	3,323	-11	-0.33%
(男性)	(1,645)	⇒	(1,652)	(+7)	(+0.43%)
(女性)	(1,689)	⇒	(1,671)	(-18)	(-1.07%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



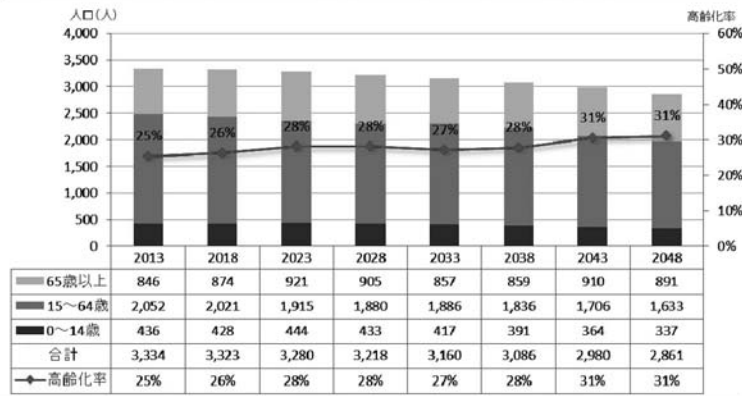
- ✓ 子吉地区の人口は5年間で11人減となっているが、減少率は秋田県・由利本荘市より小さく、男性はわずかに増加している
- ✓ 「15~19歳」女性(▲3人)、「20~24歳」男女(▲57人)などで流出超過
- ✓ 「5~9歳」男性(5人)、「15~19歳」男性(5人)、「25~29歳」男女(男性8人・女性22人)、「30歳代」男女(男性6人・女性21人)、「40歳代」男女(男性26人・女性15人)で流入超過

5. 子吉地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

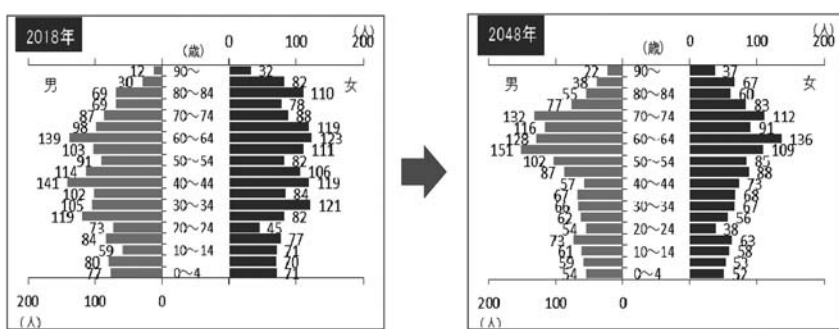
◇ 人口推移の解説

- 【2018年と2048年の比較】
- ✓ 現状の流出入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに462人減少(▲13.9%)
 - ✓ 年少人口は428人→337人(▲21.3%)、生産年齢人口は2,021人→1,633人(▲19.2%)まで減少
 - ✓ 老年人口は17人増加(1.9%)し、相対的に高齢化率は31%まで上昇

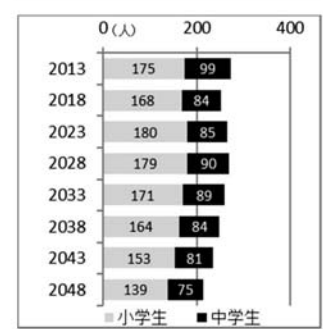
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移



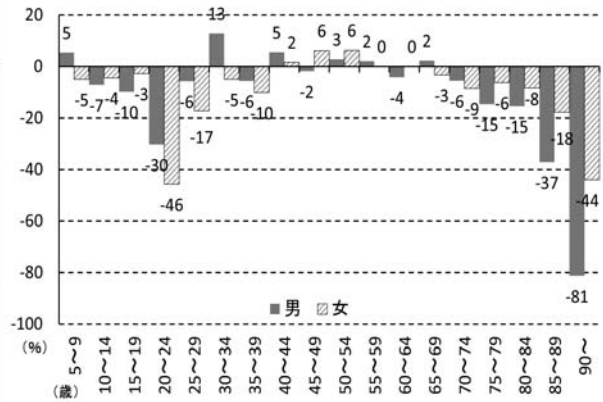
後期基本計画策定資料

6. 小友地区【現状分析】

◇ 人口推移実績 (地区、由利本荘市、秋田県)

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
小友地区	1,862	⇒	1,765	-97	-5.21%
(男性)	(916)	⇒	(878)	(-38)	(-4.15%)
(女性)	(946)	⇒	(887)	(-59)	(-6.24%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率 (2013年 → 2018年)



- ✓ 小友地区の人口は5年間で97人減となっているが、減少率は秋田県・由利本荘市より小さい
- ✓ 「15~19歳」男女(▲6人)、「20歳代」男女(▲33人)、「35~39歳」男女(▲11人)などで流出超過
- ✓ 「5~9歳」男性(3人)、「30~34歳」男性(5人)、「40~44歳」男女(男性4人・女性1人)、「45~49」女性(3人)、「50歳代」男女(男性2人・女性2人)などで流入超過

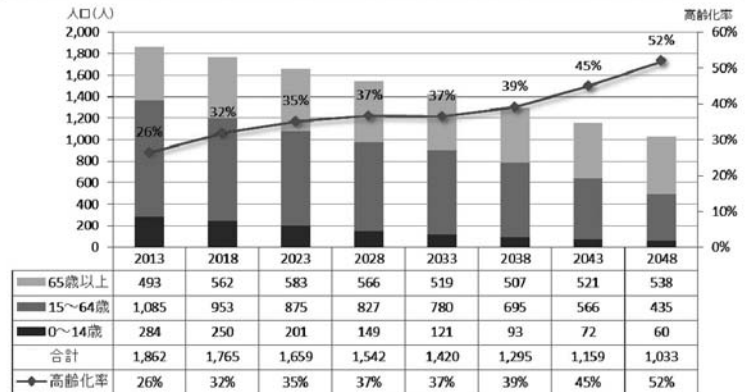
6. 小友地区【将来人口推計 (2018年以前は実績値)】

◇ 人口推移の解説

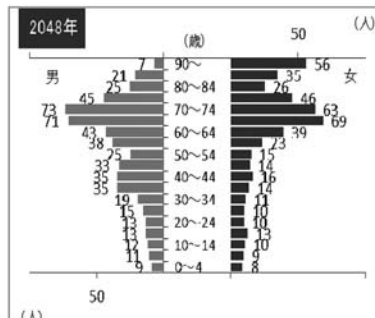
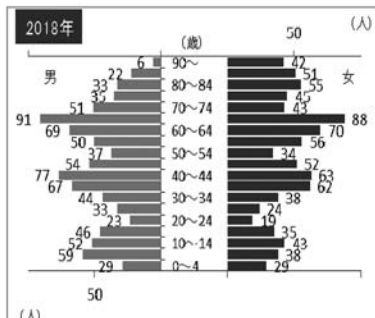
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流出入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに732人減少(▲41.5%)
- ✓ 年少人口は250人→60人(▲76%)、生産年齢人口は953人→435人(▲54.4%)と大きく減少
- ✓ 老年人口は24人増加(4.3%)し、相対的に高齢化率は52%まで上昇

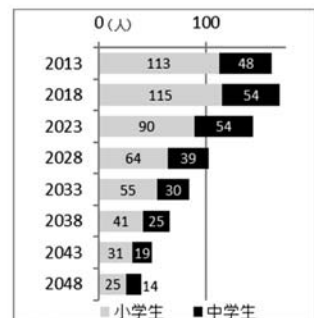
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド (2018年 → 2048年)



◇ 児童・生徒数の推移

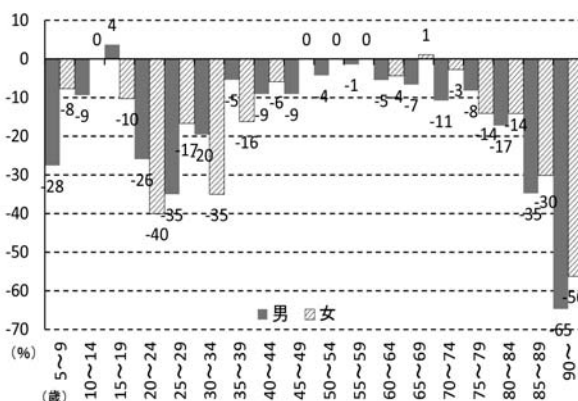


7. 石 沢 地 区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
石沢地区	1,848	⇒	1,598	-250	-13.53%
(男性)	(917)	⇒	(788)	(-129)	(-14.07%)
(女性)	(931)	⇒	(810)	(-121)	(-12.00%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



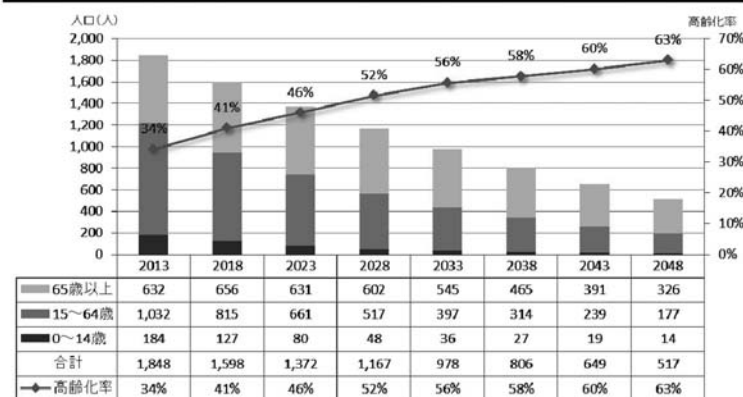
- ✓ 石沢地区の人口は5年間で250人減っており、減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ ほとんどの世代で流出超過。特に「5~9歳」男性(▲8人)、「20歳代」男女(▲51人)、「30~34歳」男女(▲23人)の流出が顕著
- ✓ 「15~19歳」男性(1人)、「65~69歳」女性(1人)で流入超過

7. 石 沢 地 区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

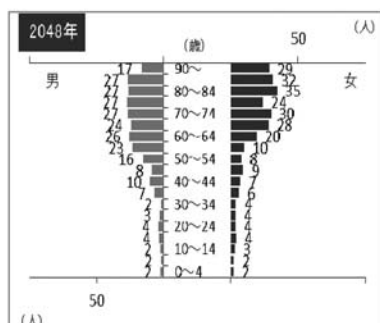
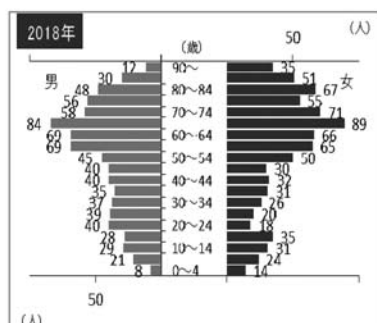
◇ 人口推移の解説

- 【2018年と2048年の比較】
- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに1,081人減少(▲67.6%)
 - ✓ 年少人口は127人→14人(▲89%)、生産年齢人口は815人→177人(▲78.3%)と非常に大きく減少
 - ✓ 老年人口は330人減少(▲50.3%)し、相対的に高齢化率は63%まで大きく上昇

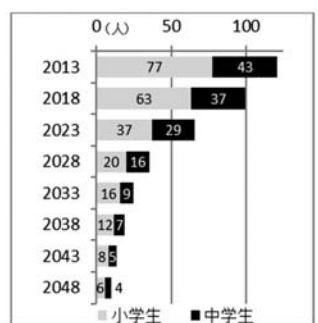
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移

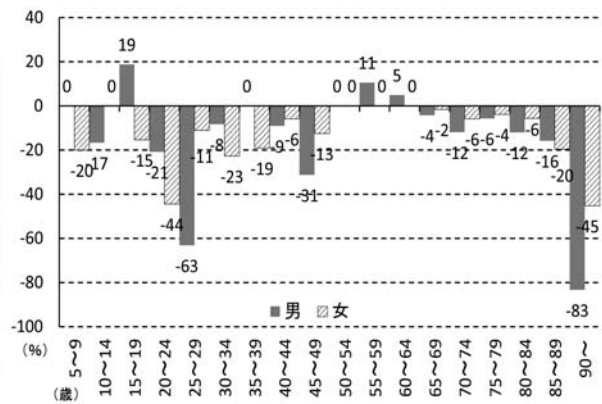


8. 北内越地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
北内越地区	954	⇒	848	-106	-11.11%
（男性）	(458)	⇒	(407)	(-51)	(-11.14%)
（女性）	(496)	⇒	(441)	(-55)	(-11.09%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
（男性）	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
（女性）	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
（男性）	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
（女性）	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



- ✓ 北内越地区の人口は5年間で106人減っており、減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ ほとんどの世代で流出超過。特に「20歳代」男女（▲27人）の流出が顕著
- ✓ 「15～19歳」男性（3人）、「50～59歳」男性（2人）で流入超過

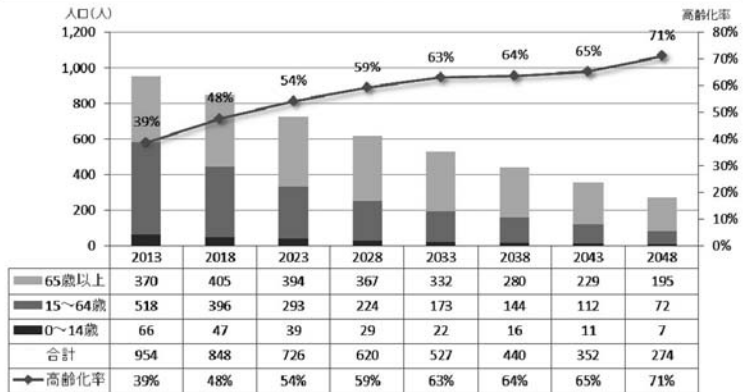
8. 北内越地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

◇ 人口推移の解説

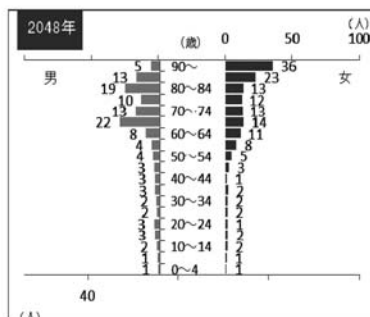
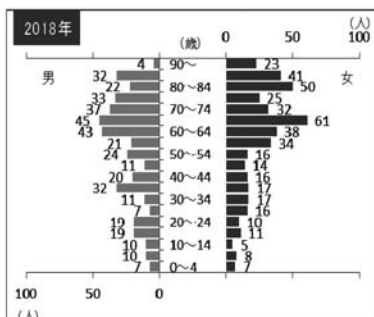
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流出入状況で推移した場合、2048年までに地区内人口は574人減少（▲67.7%）
- ✓ 年少人口は47人→7人（▲85.1%）、生産年齢人口は396人→72人（▲81.8%）と非常に大きく減少
- ✓ 老年人口は210人減少（▲51.9%）し、相対的に高齢化率は71%まで大きく上昇

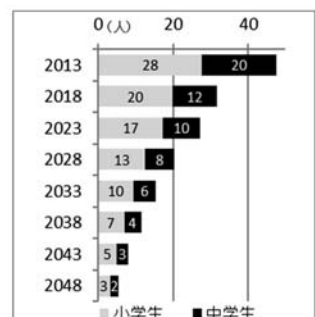
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移

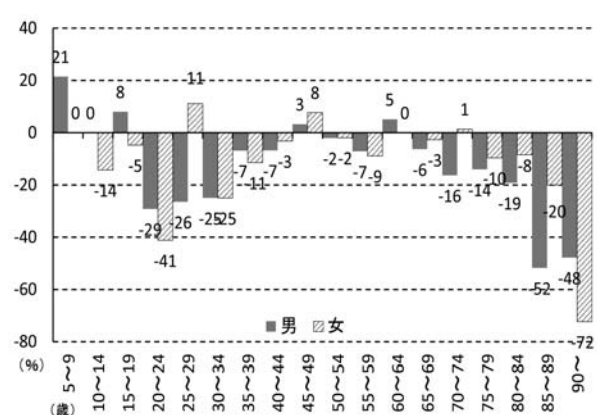


9. 松ヶ崎地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
松ヶ崎地区	1,526	⇒	1,360	-166	-10.88%
(男性)	(708)	⇒	(634)	(-74)	(-10.45%)
(女性)	(818)	⇒	(726)	(-92)	(-11.25%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



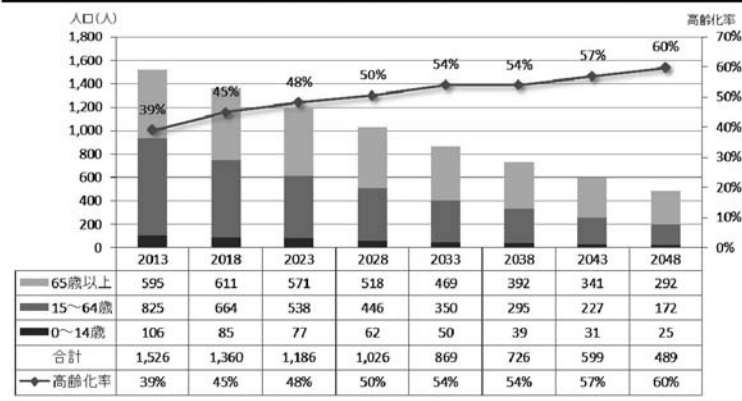
- ✓ 松ヶ崎地区の人口は5年間で166人減っており、減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 「10~14歳」女性(▲2人)、「15~19歳」女性(▲1人)、「20~24歳」男女(▲21人)、「25~29歳」男性(▲9人)、「30歳代」男女(▲19人)で流出超過
- ✓ 「5~9歳」男性(3人)、「15~19歳」男性(2人)、「25~29歳」女性(2人)、「45~49歳」男女(男性1人・女性2人)などで流入超過

9. 松ヶ崎地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

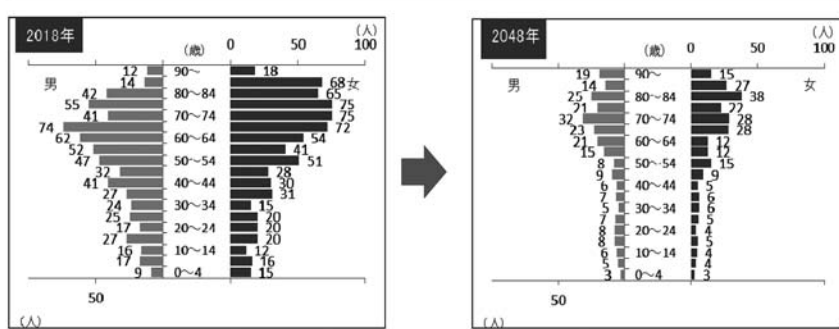
◇ 人口推移の解説

- 【2018年と2048年の比較】
- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに871人減少(▲64%)
 - ✓ 年少人口は85人→25人(▲70.6%)、生産年齢人口は664人→172人(▲74.1%)と大きく減少
 - ✓ 老年人口は319人減少(▲52.2%)し、相対的に高齢化率は60%まで大きく上昇

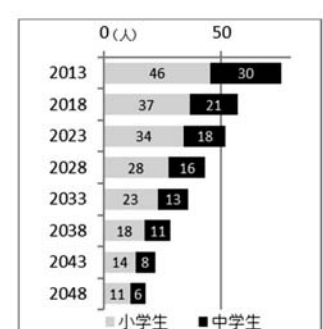
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移



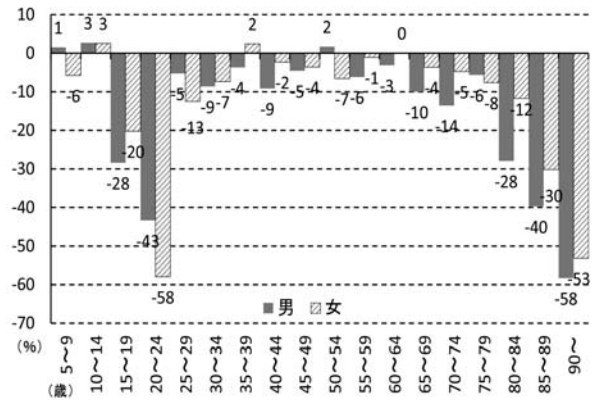
後期基本計画策定資料

10. 矢島地区【現状分析】

◇ 人口推移実績 (地区、由利本荘市、秋田県)

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
矢島地区	4,906	⇒	4,340	-566	-11.54%
(男性)	(2,353)	⇒	(2,073)	(-280)	(-11.90%)
(女性)	(2,553)	⇒	(2,267)	(-286)	(-11.31%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率 (2013年 → 2018年)



- ✓ 矢島地区の人口は5年間で566人減っており、減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 「15~24歳」男女(▲133人)、「25~29歳」女性(▲6人)、「30~34歳」男女(▲16人)、「40~44歳」男性(▲10人)で著しく流出超過
- ✓ 「5~9歳」男性(1人)、「10~14歳」男女(男性2人・女性2人)、「35~39歳」女性(2人)、「50~54歳」男性(2人)で流入超過

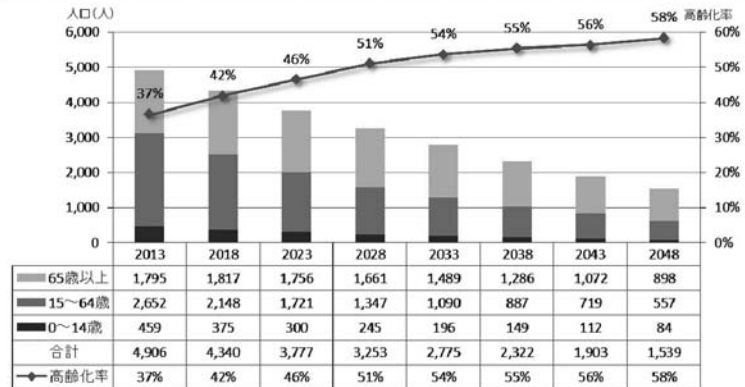
10. 矢島地区【将来人口推計 (2018年以前は実績値)】

◇ 人口推移の解説

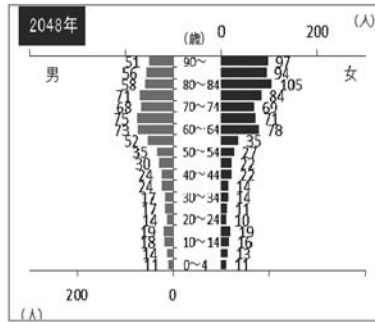
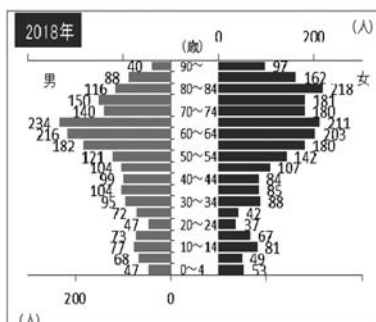
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに2,801人減少(▲64.5%)
- ✓ 年少人口は375人→84人(▲77.6%)、生産年齢人口は2,148人→557人(▲74%)と非常に大きく減少
- ✓ 老年人口は919人減少(▲50.6%)し、相対的に高齢化率は58%まで上昇

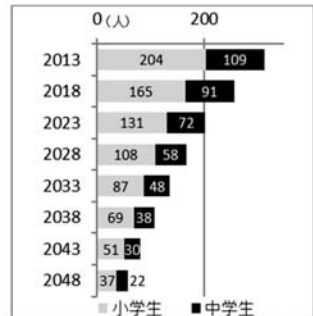
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド (2018年 → 2048年)



◇ 児童・生徒数の推移

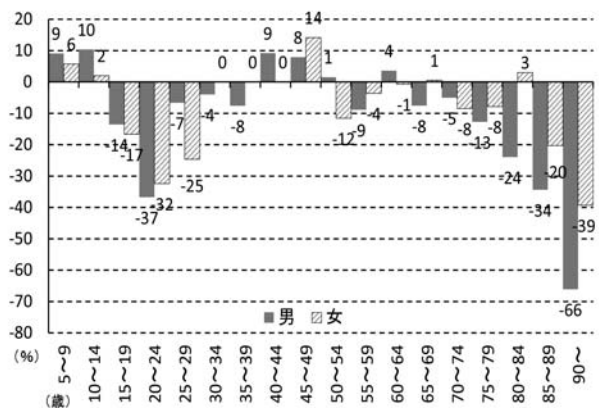


11. 道川地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
道川地区	3,640	⇒	3,396	-244	-6.70%
(男性)	(1,697)	⇒	(1,599)	(-98)	(-5.77%)
(女性)	(1,943)	⇒	(1,797)	(-146)	(-7.51%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



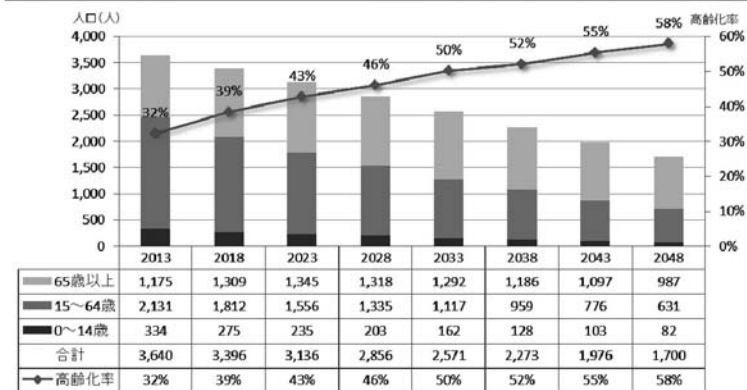
- ✓ 道川地区の人口は5年間で244人減っており、減少率は由利本荘市より小さいが秋田県より大きい
- ✓ 男女別にみると、女性の減少率が男性よりも大きい
- ✓ 「15~24歳」男女(▲71人)、「25~29歳」女性(▲18人)、「30歳代」男性(▲10人)で著しく流出超過
- ✓ 「5~9歳」男女(男性4人・女性2人)、「10~14歳」男女(男性6人・女性1人)、「40歳代」男女(男性15人・女性13人)などで流入超過

11. 道川地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

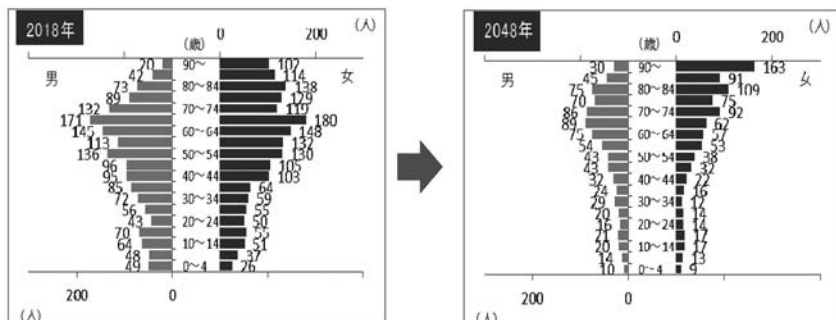
◇ 人口推移の解説

- 【2018年と2048年の比較】
- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに1,696人減少(▲49.9%)
 - ✓ 年少人口は275人→82人(▲70.2%)、生産年齢人口は1,812人→631人(▲65.2%)と大きく減少
 - ✓ 老年人口は322人減少(▲24.6%)し、相対的に高齢化率は58%まで上昇

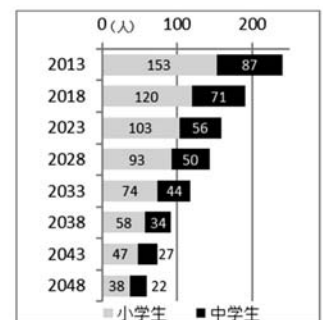
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移



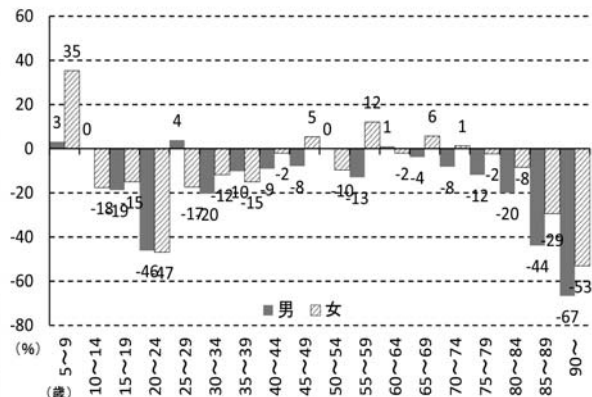
後期基本計画策定資料

12. 亀田地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
亀田地区	2,125	⇒	1,858	-267	-12.56%
(男性)	(1,005)	⇒	(860)	(-145)	(-14.42%)
(女性)	(1,120)	⇒	(998)	(-122)	(-10.89%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



- ✓ 亀田地区の人口は5年間で267人減っており、減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 男女別にみると、男性の減少率が女性よりも大きい
- ✓ 「10~14歳」女性(▲6人)、「15~24歳」男女(▲42人)、「25~29歳」女性(▲4人)、「30~44歳」男女(▲30人)、「50~54歳」女性(▲5人)、「55~59歳」男性(▲10人)で著しく流出超過
- ✓ 「5~9歳」女性(6人)、「25~29歳」男性(1人)、「55~59歳」女性(7人)などで流入超過

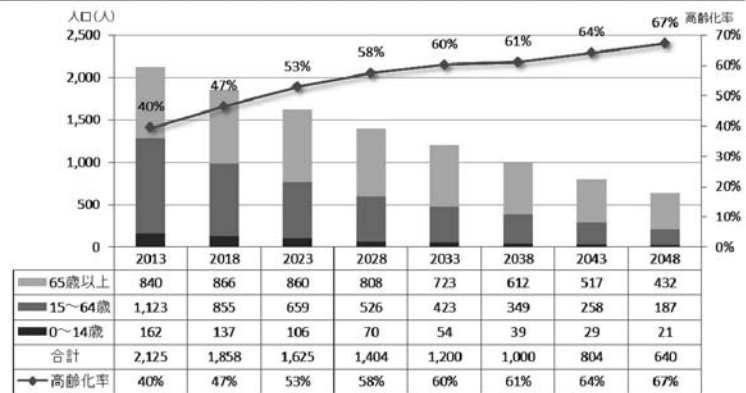
12. 亀田地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

◇ 人口推移の解説

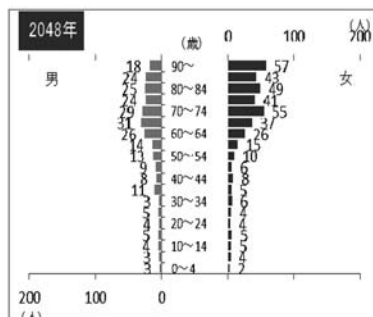
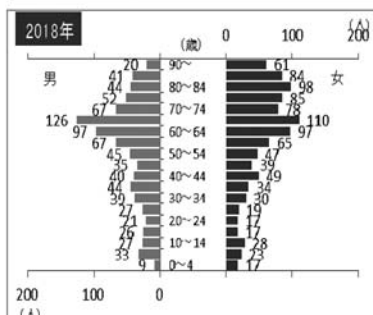
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに1,218人減少(▲65.6%)
- ✓ 年少人口は137人→21人(▲84.7%)、生産年齢人口は855人→187人(▲78.1%)と非常に大きく減少
- ✓ 老年人口は434人減少(▲50.1%)し、相対的に高齢化率は67%まで大きく上昇

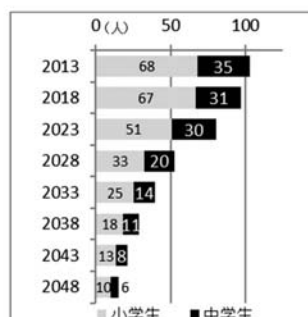
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移

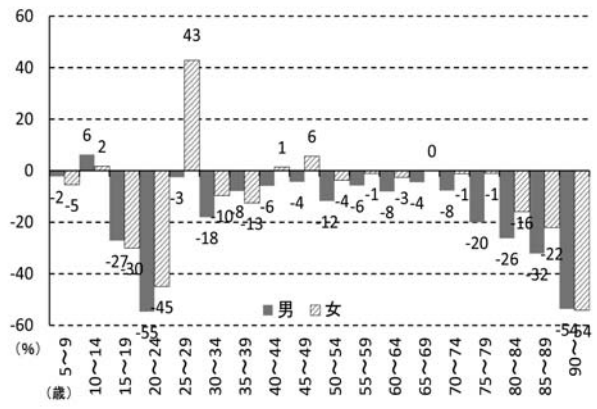


13. 前郷地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
前郷地区	2,708	⇒	2,421	-287	-10.60%
(男性)	(1,270)	⇒	(1,123)	(-147)	(-11.57%)
(女性)	(1,438)	⇒	(1,298)	(-140)	(-9.74%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



- ✓ 前郷地区の人口は5年間で287人減っており、減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 「15～24歳」男女(▲82人)、「30歳代」男女(▲30人)、「50～54歳」女性(▲8人)などで流出超過
- ✓ 「10～14歳」男女(男性3人・女性1人)、「25～29歳」女性(9人)、「40歳代」女性(4人)で流入超過

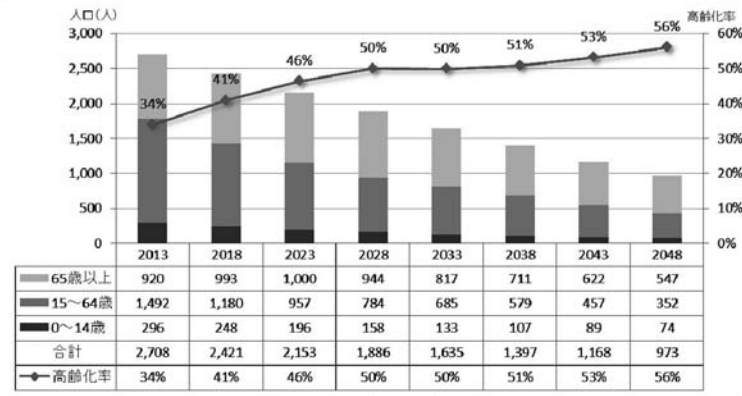
13. 前郷地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

◇ 人口推移の解説

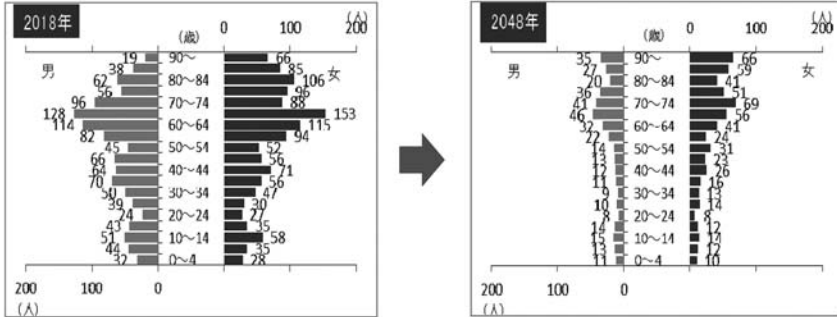
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに1,448人減少(▲59.8%)
- ✓ 年少人口は248人→74人(▲70.2%)、生産年齢人口は1,180人→352人(▲70.2%)と大きく減少
- ✓ 老年人口は446人減少(▲44.9%)し、相対的に高齢化率は56%まで上昇

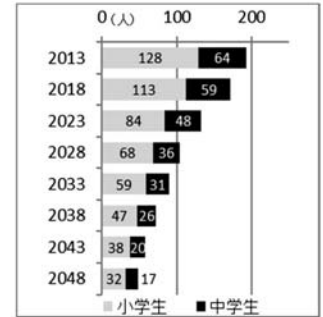
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移



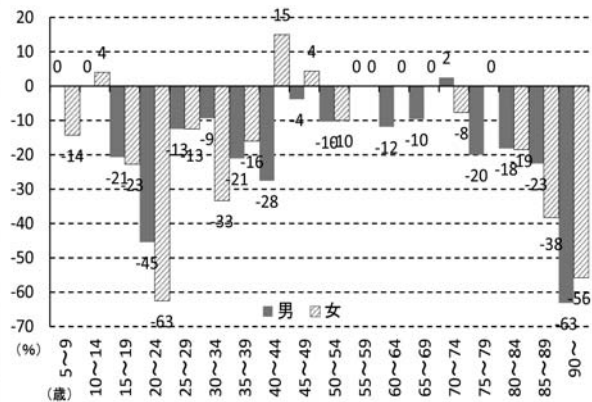
後期基本計画策定資料

14. 西滝沢地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
西滝沢地区	1,221	⇒	1,073	-148	-12.12%
（男性）	(588)	⇒	(515)	(-73)	(-12.41%)
（女性）	(633)	⇒	(558)	(-75)	(-11.85%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
（男性）	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
（女性）	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
（男性）	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
（女性）	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



- ✓ 西滝沢地区の人口は5年間で148人減っており、減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 「5～9歳」女性（▲3人）、「15～39歳」男女（▲64人）、「40～44歳」男性（▲8人）、「50～54歳」男女（▲6人）などで著しく流出超過
- ✓ 「10～14歳」女性（1人）、「40歳代」女性（4人）などでの流入超過

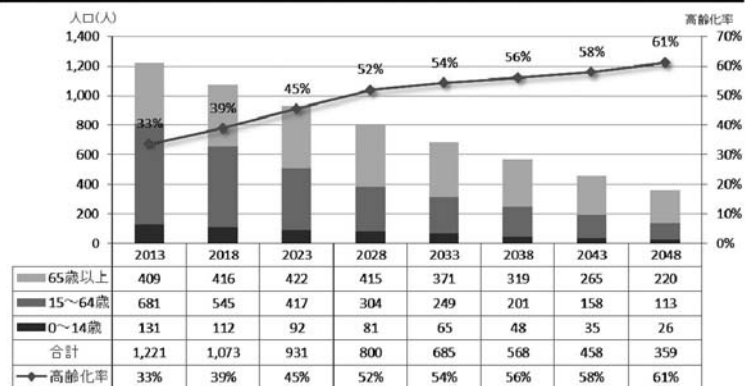
14. 西滝沢地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

◇ 人口推移の解説

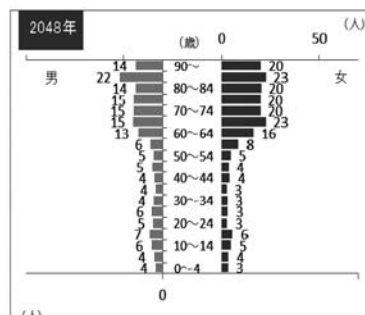
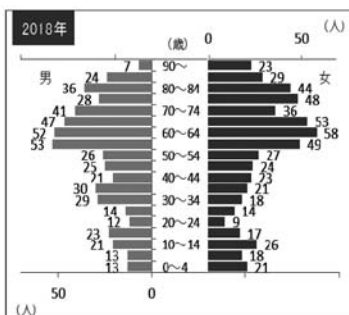
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに714人減少（▲66.5%）
- ✓ 年少人口は112人→26人（▲76.8%）、生産年齢人口は545人→113人（▲79.2%）と非常に大きく減少
- ✓ 老年人口は196人減少（▲47.1%）し、相対的に高齢化率は61%まで大きく上昇

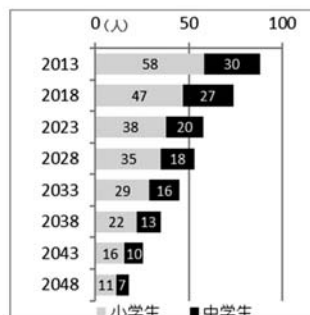
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移

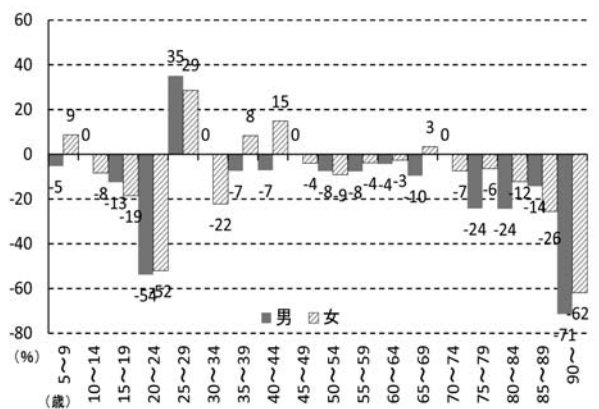


15. 鮎川地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
鮎川地区	1,133	⇒	1,035	-98	-8.65%
(男性)	(533)	⇒	(487)	(-46)	(-8.63%)
(女性)	(600)	⇒	(548)	(-52)	(-8.67%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



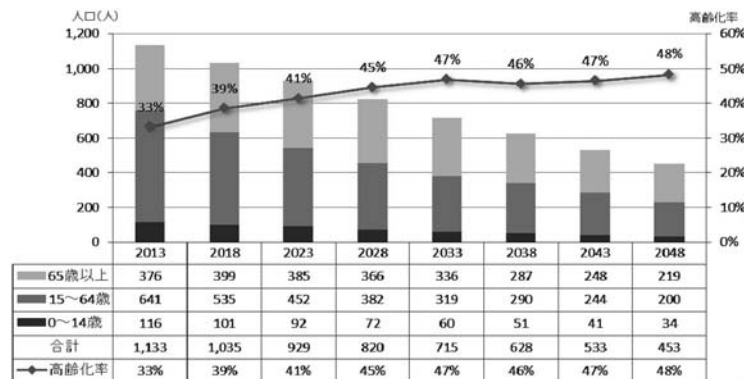
- ✓ 鮎川地区の人口は5年間で98人減となっており、減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 「15～24歳」男女（▲34人）、「30～34歳」女性（▲4人）などで著しく流出超過
- ✓ 「5～9歳」女性（2人）、「25～29歳」男女（男性7人・女性6人）、「35～44歳」女性（6人）で流入超過

15. 鮎川地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

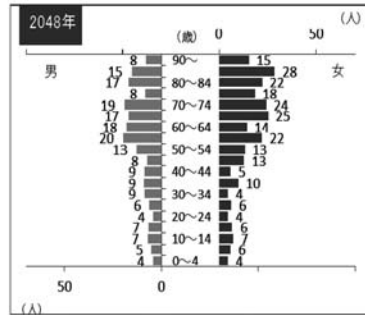
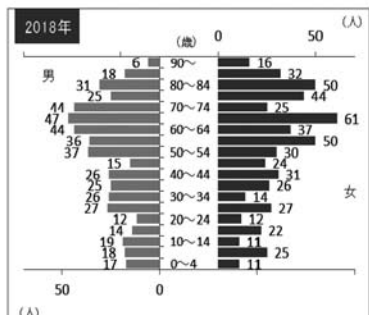
◇ 人口推移の解説

- 【2018年と2048年の比較】
- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに582人減少（▲56.2%）
 - ✓ 年少人口は101人→34人（▲66.3%）、生産年齢人口は535人→200人（▲62.6%）と大きく減少
 - ✓ 老年人口は180人減少（▲45.1%）し、相対的に高齢化率は48%まで上昇

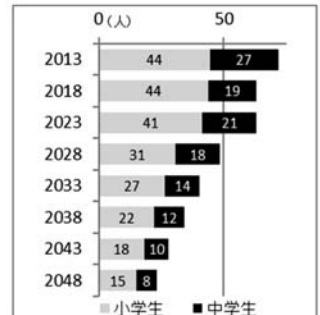
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移

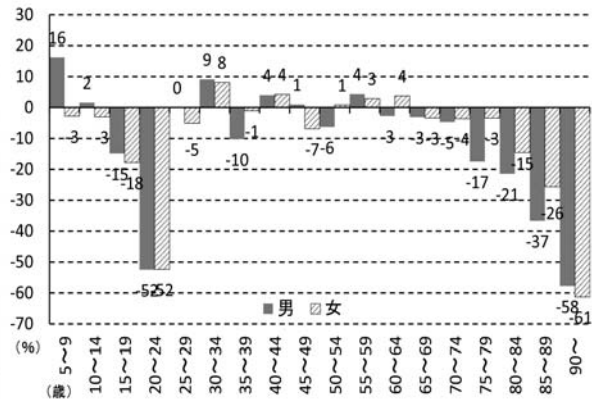


16. 岩谷地区【現状分析】

◇ 人口推移実績 (地区、由利本荘市、秋田県)

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
岩谷地区	3,812	⇒	3,528	-284	-7.45%
(男性)	(1,792)	⇒	(1,679)	(-113)	(-6.25%)
(女性)	(2,020)	⇒	(1,849)	(-171)	(-8.47%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率 (2013年 → 2018年)



- ✓ 岩谷地区の人口は5年間で284人減となっており、地区全体の減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 男女別にみると、女性の減少率が男性よりも大きい
- ✓ 「15~24歳」男女(▲125人)、「35~39歳」男性(▲9人)などで著しく流出超過
- ✓ 「5~9歳」男性(11人)、「30~34歳」男女(男性7人・女性6人)、「40~44歳」男女(男性4人・女性5人)などで流入超過

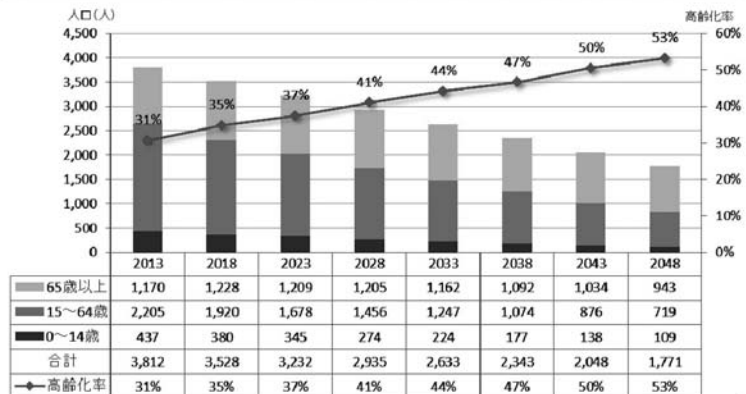
16. 岩谷地区【将来人口推計 (2018年以前は実績値)】

◇ 人口推移の解説

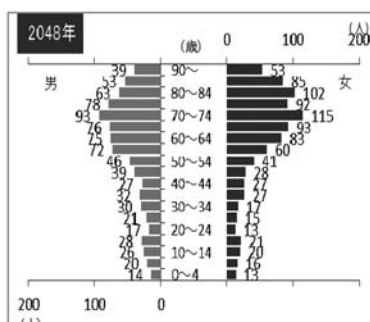
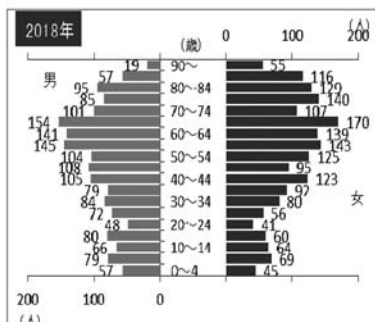
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに1,757人減少(▲49.8%)
- ✓ 年少人口は380人→109人(▲71.3%)、生産年齢人口は1,920人→719人(▲62.6%)と大きく減少
- ✓ 老年人口は285人減少(▲23.2%)し、相対的に高齢化率は53%まで上昇

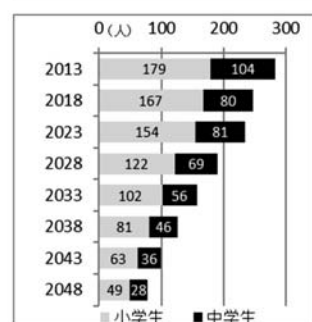
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド (2018年 → 2048年)



◇ 児童・生徒数の推移

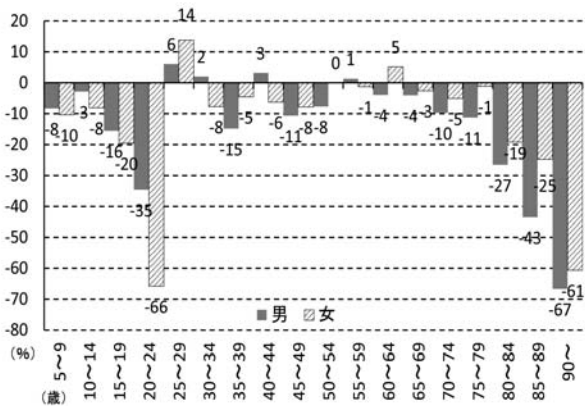


17. 下川大内地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
下川大内地区	2,380	⇒	2,120	-260	-10.92%
(男性)	(1,152)	⇒	(1,027)	(-125)	(-10.85%)
(女性)	(1,228)	⇒	(1,093)	(-135)	(-10.99%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



- ✓ 下川大内地区の人口は5年間で260人減っており、地区全体の減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 「5~24歳」男女(▲68人)、「30~34歳」女性(▲3人)、「35~39歳」男女(▲10人)、「45~49歳」男女(▲9人)などで著しく流出超過
- ✓ 「25~29歳」男女(男性2人・女性4人)、「30~34歳」男性(1人)、「40~44歳」男性(2人)などで流入超過

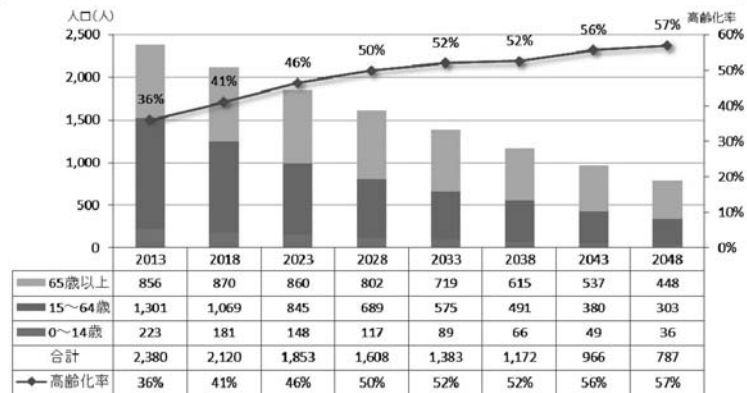
17. 下川大内地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

◇ 人口推移の解説

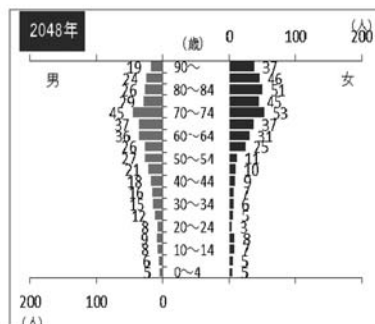
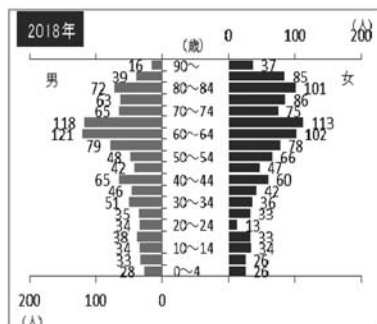
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流出入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに1,333人減少(▲62.9%)
- ✓ 年少人口は181人→36人(▲80.1%)、生産年齢人口は1,069人→303人(▲71.7%)と非常に大きく減少
- ✓ 老年人口は422人減少(▲48.5%)し、相対的に高齢化率は57%まで上昇

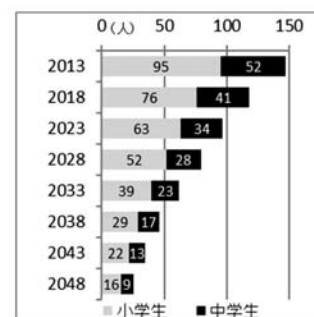
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移

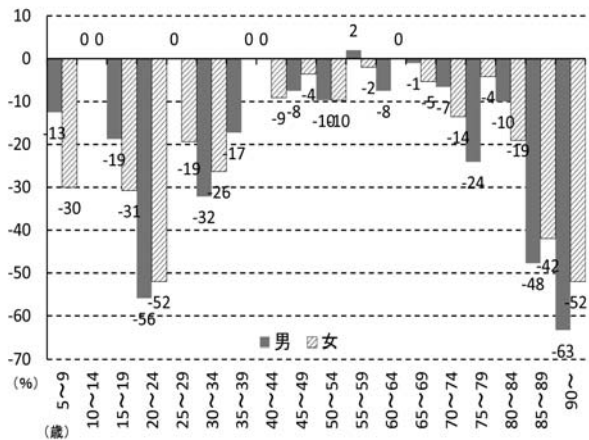


18. 上川大内地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
上川大内地区	1,660	⇒	1,410	-250	-15.06%
（男性）	(795)	⇒	(693)	(-102)	(-12.83%)
（女性）	(865)	⇒	(717)	(-148)	(-17.11%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
（男性）	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
（女性）	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
（男性）	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
（女性）	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



- ✓ 上川大内地区の人口は5年間で250人減っており、減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 男女別にみると、女性の減少率が男性よりも大きい
- ✓ ほとんどの世代で流出超過。特に「5~9歳」女性（▲6人）、「15~19歳」男女（▲14人）、「20~24歳」男女（▲32人）、「30~34歳」男女（▲14人）の流出が顕著
- ✓ 「55~59歳」男性（1人）で流入超過

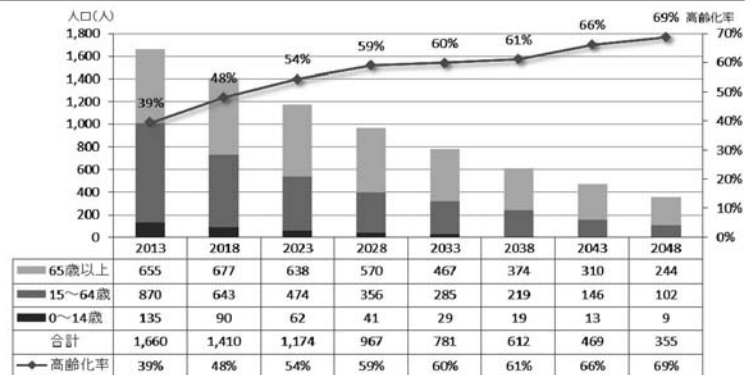
18. 上川大内地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

◇ 人口推移の解説

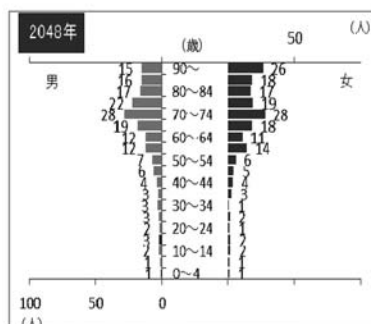
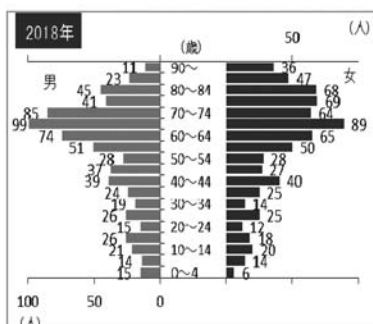
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流出入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに1,055人減少（▲74.8%）
- ✓ 年少人口は90人→9人（▲90%）、生産年齢人口は643人→102人（▲84.1%）と非常に大きく減少
- ✓ 老年人口は433人減少（▲64%）し、相対的に高齢化率は69%まで大きく上昇

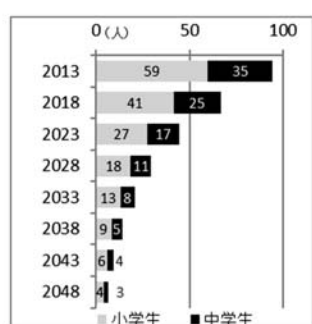
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移

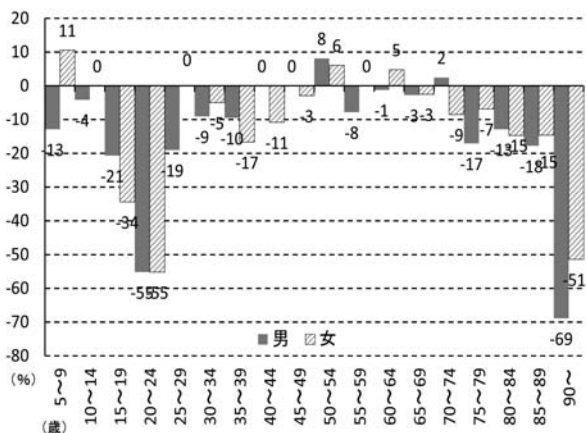


19. 高瀬地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
高瀬地区	1,667	⇒	1,493	-174	-10.44%
(男性)	(771)	⇒	(696)	(-75)	(-9.73%)
(女性)	(896)	⇒	(797)	(-99)	(-11.05%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



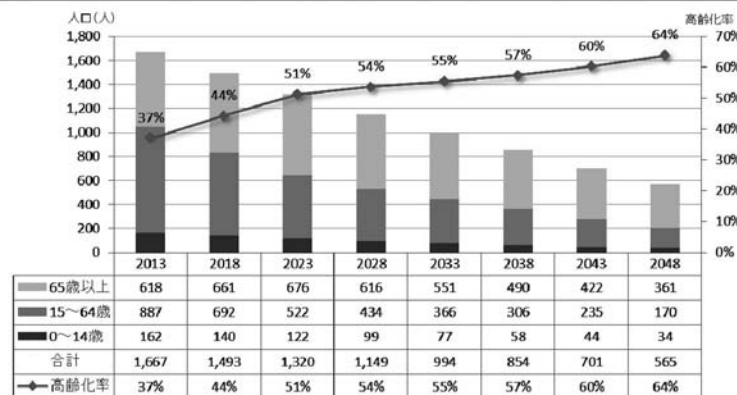
- ✓ 高瀬地区の人口は5年間で174人減っており、地区全体の減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 「15～24歳」男女（▲49人）、「25～29歳」男性（▲4人）、「30～44歳」男女（▲18人）などで著しく流出超過
- ✓ 「5～9歳」女性（2人）、「50～54歳」男女（男性3人・女性2人）、「60～64歳」女性（4人）などで流入超過

19. 高瀬地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

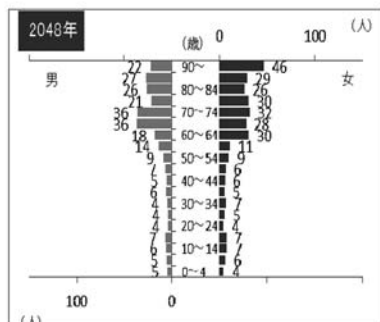
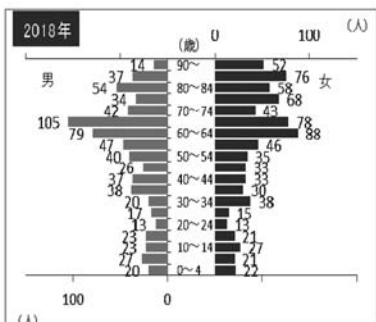
◇ 人口推移の解説

- 【2018年と2048年の比較】
- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに928人減少（▲62.2%）
 - ✓ 年少人口は140人→34人（▲75.7%）、生産年齢人口は692人→170人（▲75.4%）と非常に大きく減少
 - ✓ 老年人口は300人減少（▲45.4%）し、相対的に高齢化率は64%まで大きく上昇

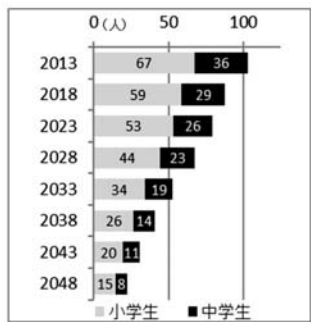
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



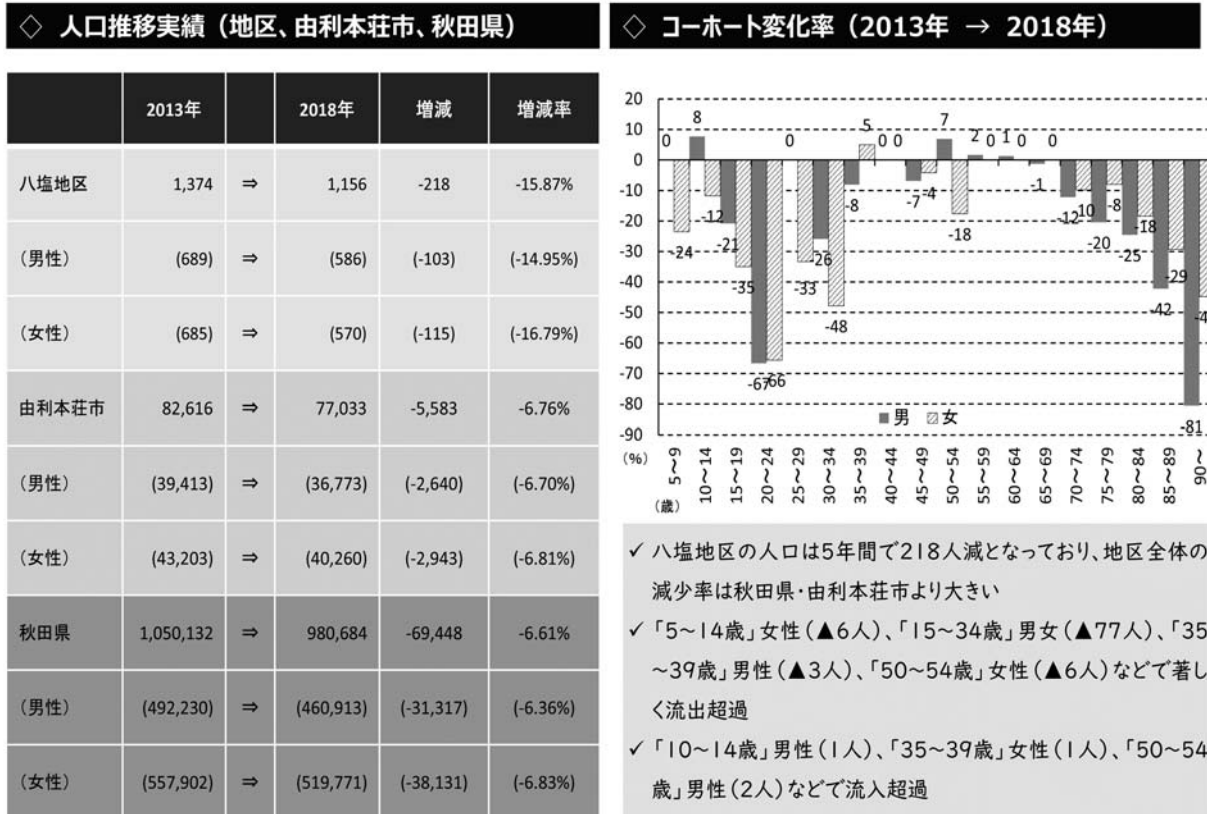
◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



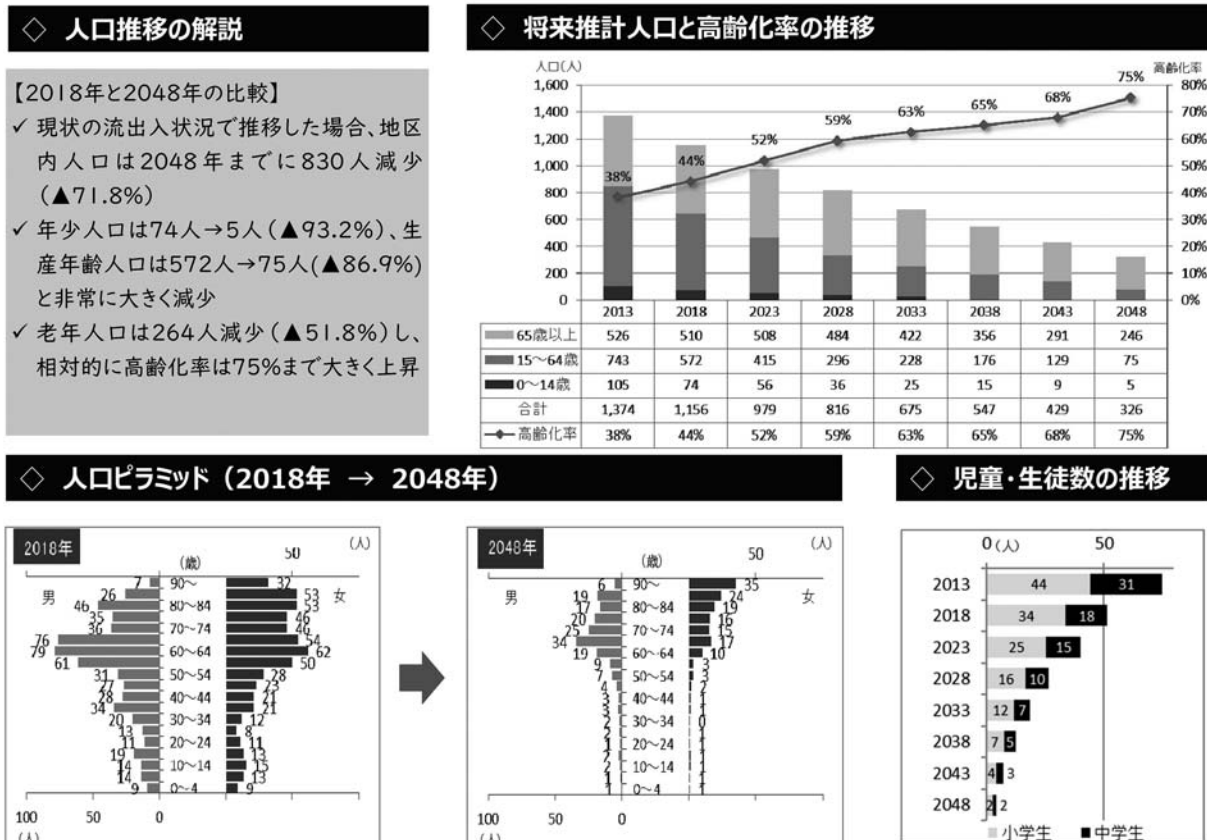
◇ 児童・生徒数の推移



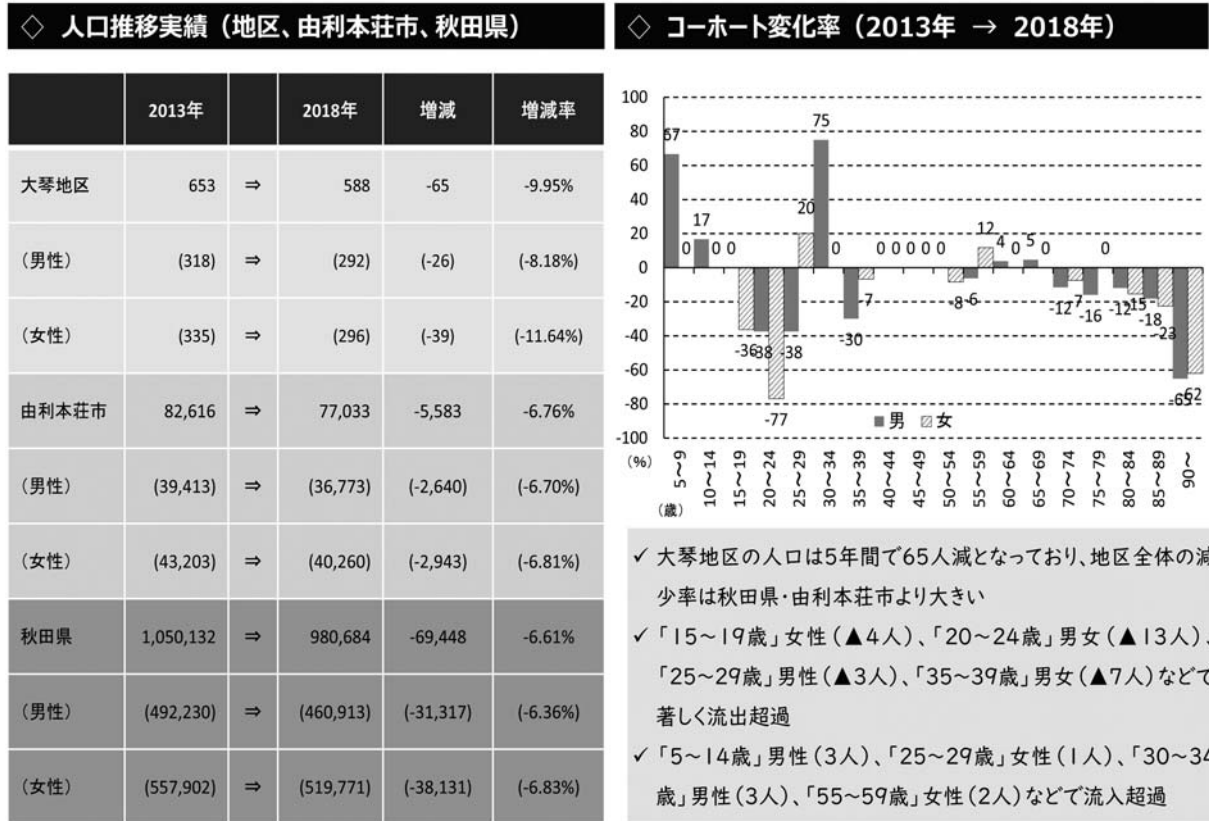
20. 八塩地区【現状分析】



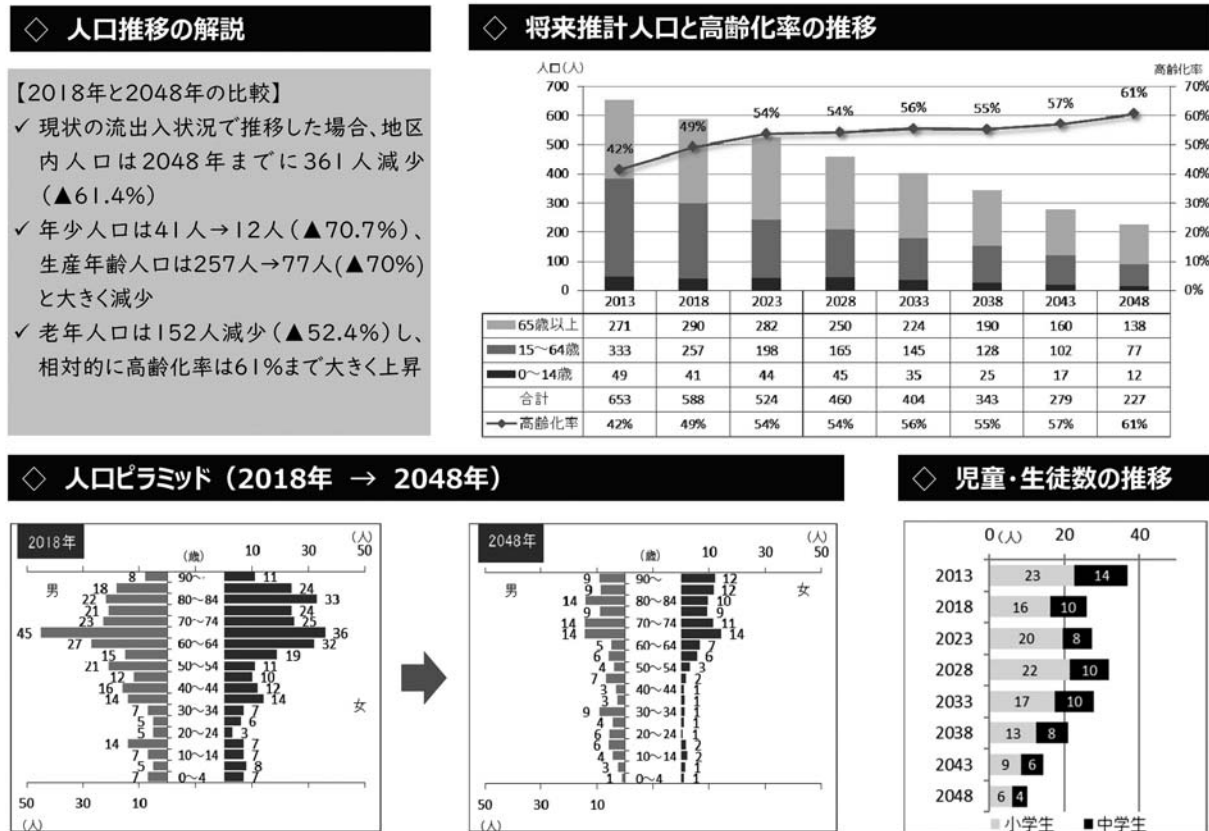
20. 八塩地区【将来人口推計 (2018年以前は実績値)】



21. 大琴地区【現状分析】



21. 大琴地区【将来人口推計 (2018年以前は実績値)】

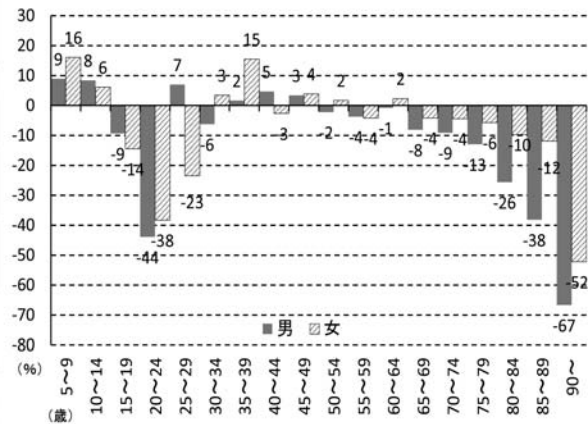


22. 西目地区【現状分析】

◇ 人口推移実績 (地区、由利本荘市、秋田県)

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
西目地区	6,204	⇒	5,871	-333	-5.37%
(男性)	(2,932)	⇒	(2,756)	(-176)	(-6.00%)
(女性)	(3,272)	⇒	(3,115)	(-157)	(-4.80%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率 (2013年 → 2018年)



- ✓ 西目地区の人口は5年間で333人減となっているが、地区全体の減少率は秋田県・由利本荘市より小さい
- ✓ 「15~24歳」男女(▲136人)、「25~29歳」女性(▲19人)、「30~34歳」男性(▲9人)などで著しく流出超過
- ✓ 「5~14歳」男女(男性20人・女性26人)、「25~29歳」男性(6人)、「35~39歳」女性(22人)などで流入超過

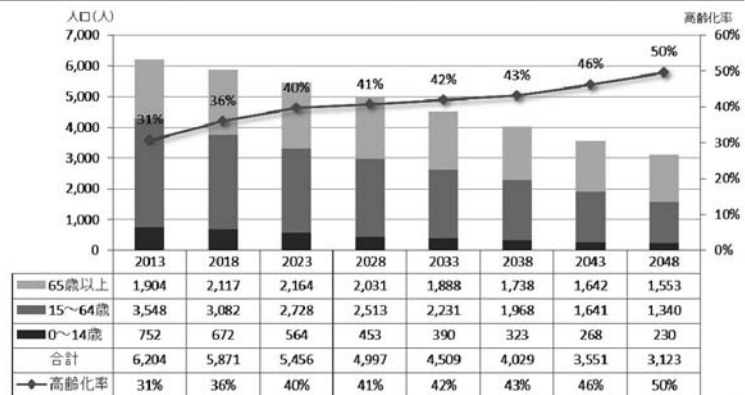
22. 西目地区【将来人口推計 (2018年以前は実績値)】

◇ 人口推移の解説

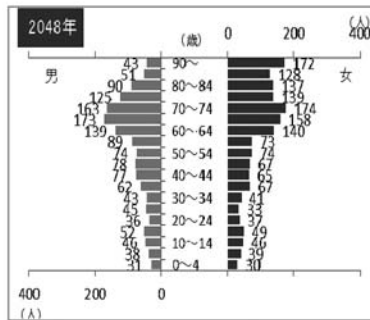
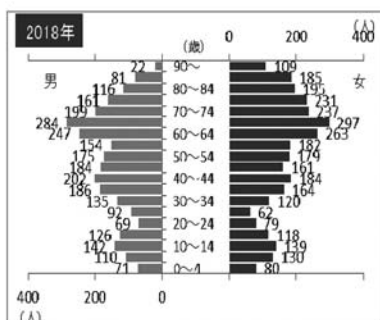
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流出入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに2,748人減少(▲46.8%)
- ✓ 年少人口は672人→230人(▲65.8%)、生産年齢人口は3,082人→1,340人(▲56.5%)と大きく減少
- ✓ 老年人口は564人減少(▲26.6%)し、相対的に高齢化率は50%まで上昇

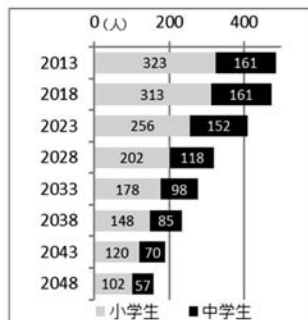
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



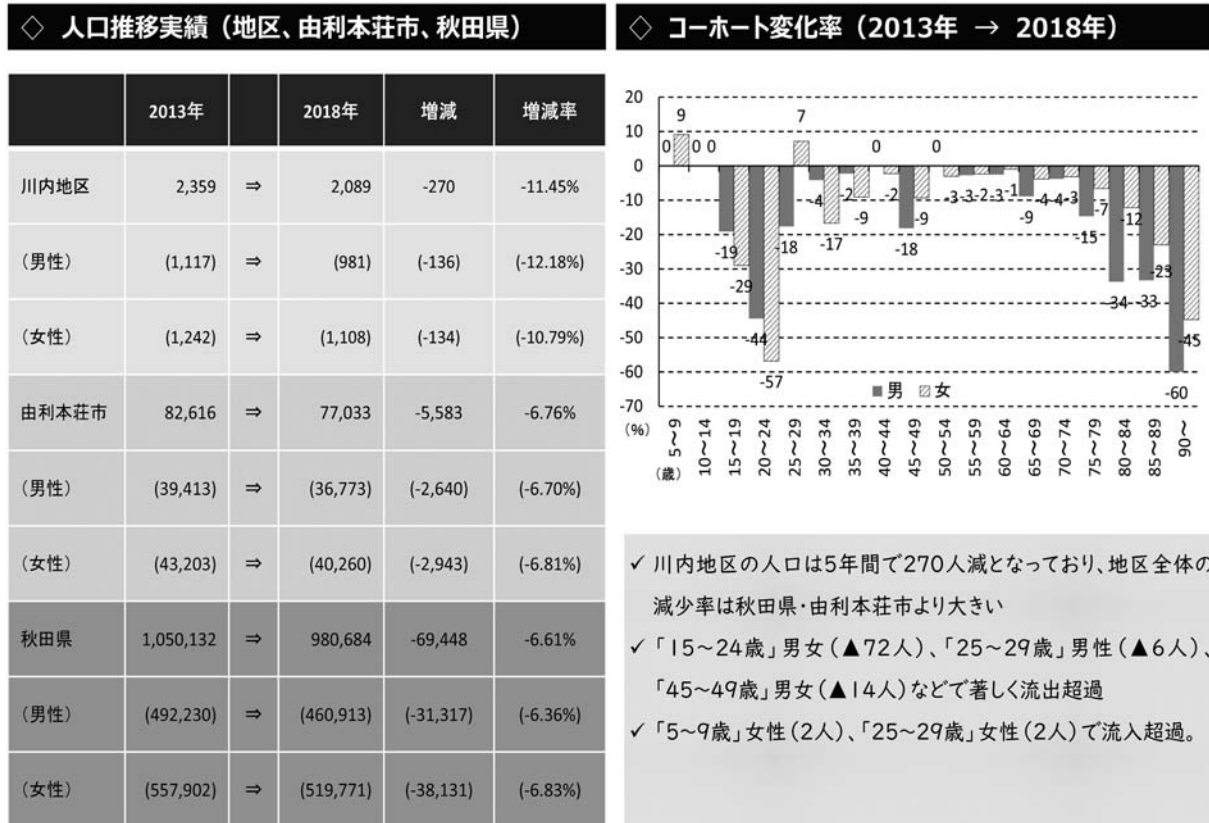
◇ 人口ピラミッド (2018年 → 2048年)



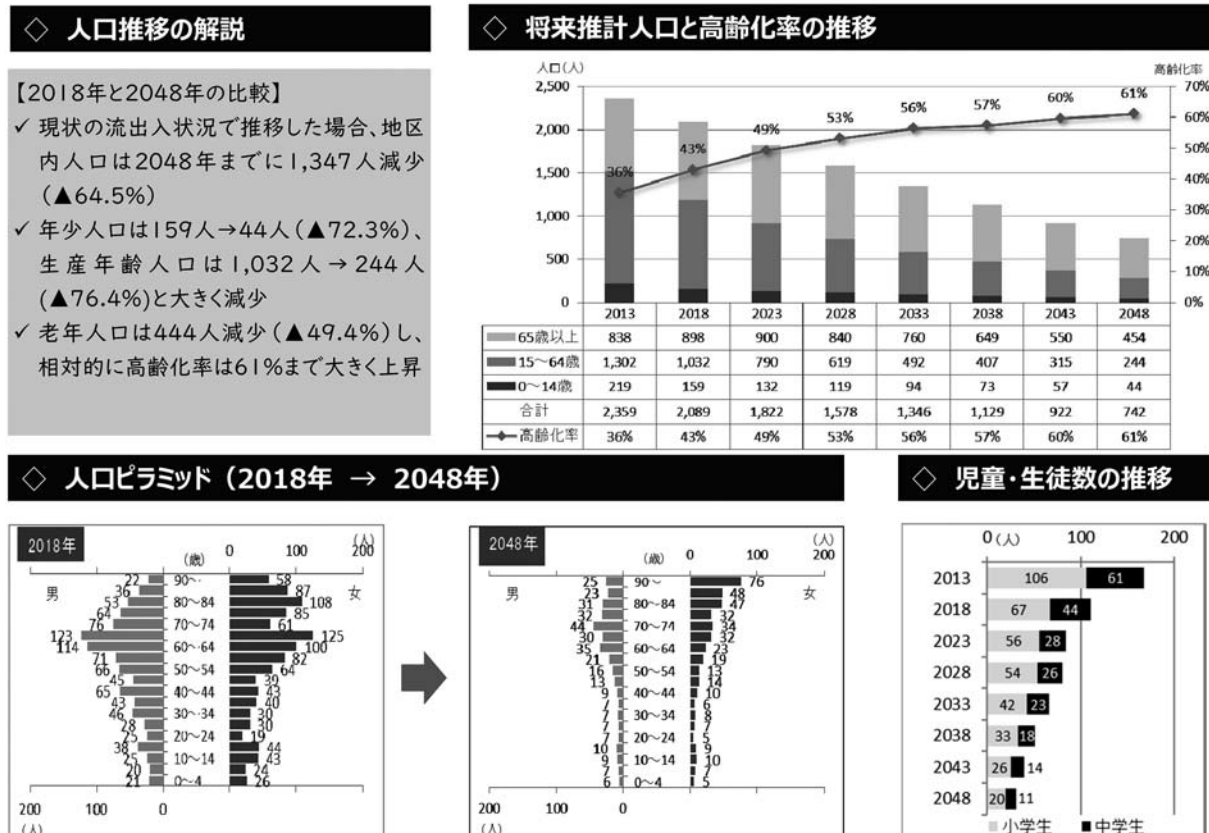
◇ 児童・生徒数の推移



23. 川内地区【現状分析】



23. 川内地区【将来人口推計 (2018年以前は実績値)】



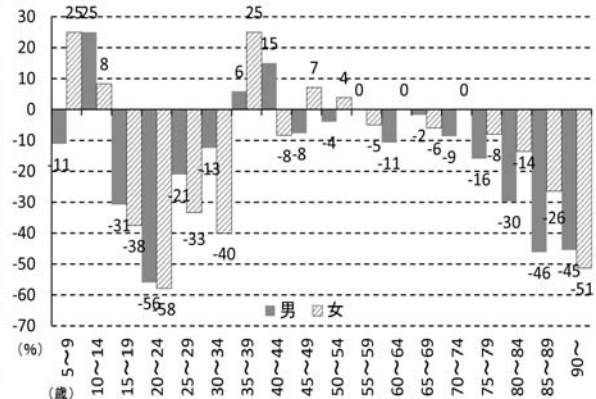
後期基本計画策定資料

24. 直根地区【現状分析】

◇ 人口推移実績 (地区、由利本荘市、秋田県)

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
直根地区	1,045	⇒	905	-140	-13.40%
(男性)	(525)	⇒	(451)	(-74)	(-14.10%)
(女性)	(520)	⇒	(454)	(-66)	(-12.70%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率 (2013年 → 2018年)



- ✓ 直根地区の人口は5年間で140人減となっており、地区全体の減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 「5~9歳」男性(▲1人)、「15~34歳」男女(▲52人)、「40~44歳」女性(▲1人)、「60~64歳」男性(▲6人)などで流出超過
- ✓ 「5~9歳」女性(1人)、「10~14歳」男女(男性3人・女性1人)、「35~39歳」男女(男性1人・女性2人)、「40~44歳」男性(3人)などで流入超過

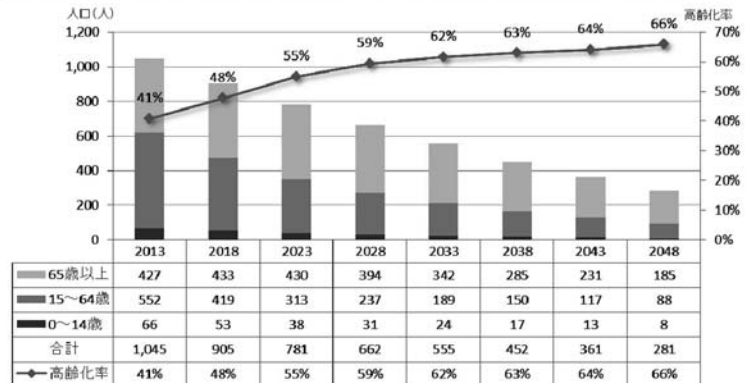
24. 直根地区【将来人口推計 (2018年以前は実績値)】

◇ 人口推移の解説

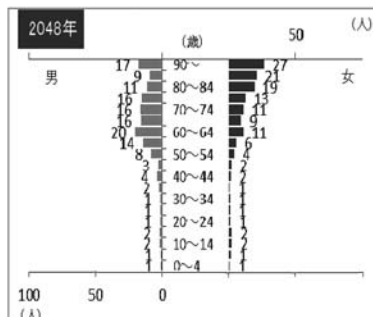
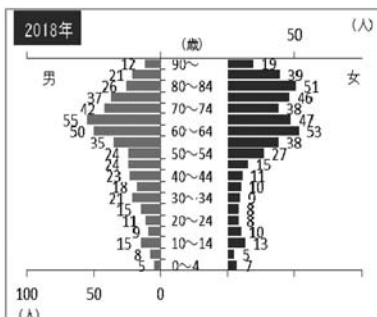
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに624人減少(▲69%)
- ✓ 年少人口は53人→8人(▲85%)、生産年齢人口は419人→88人(▲79%)と非常に大きく減少
- ✓ 老年人口は248人減少(▲57.3%)し、相対的に高齢化率は66%まで大きく上昇

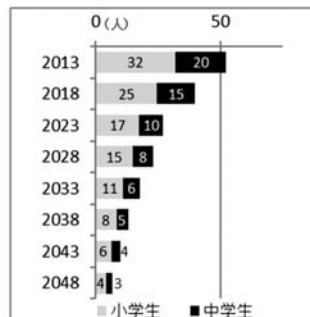
◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド (2018年 → 2048年)



◇ 児童・生徒数の推移

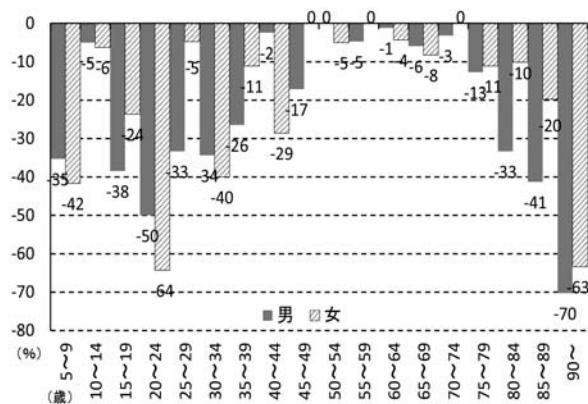


25. 笹子地区【現状分析】

◇ 人口推移実績（地区、由利本荘市、秋田県）

	2013年	⇒	2018年	増減	増減率
笹子地区	1,694	⇒	1,410	-284	-16.77%
(男性)	(822)	⇒	(675)	(-147)	(-17.88%)
(女性)	(872)	⇒	(735)	(-137)	(-15.71%)
由利本荘市	82,616	⇒	77,033	-5,583	-6.76%
(男性)	(39,413)	⇒	(36,773)	(-2,640)	(-6.70%)
(女性)	(43,203)	⇒	(40,260)	(-2,943)	(-6.81%)
秋田県	1,050,132	⇒	980,684	-69,448	-6.61%
(男性)	(492,230)	⇒	(460,913)	(-31,317)	(-6.36%)
(女性)	(557,902)	⇒	(519,771)	(-38,131)	(-6.83%)

◇ コーホート変化率（2013年 → 2018年）



- ✓ 笹子地区の人口は5年間で284人減っており、地区全体の減少率は秋田県・由利本荘市より大きい
- ✓ 減少率は全地区の中で最も大きい
- ✓ 流入超過はなく、ほとんどの世代で流出超過となっている。特に、「15~24歳」男女(▲59人)、「25~29歳」男性(▲7人)、「30~34歳」男女(▲21人)の流出が顕著

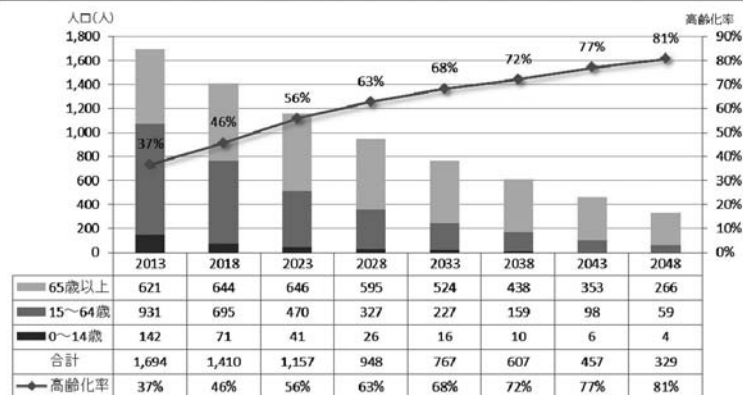
25. 笹子地区【将来人口推計（2018年以前は実績値）】

◇ 人口推移の解説

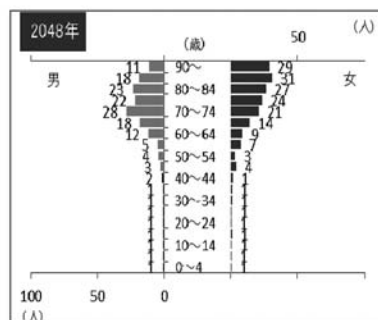
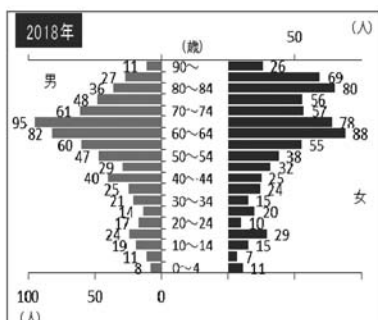
【2018年と2048年の比較】

- ✓ 現状の流入状況で推移した場合、地区内人口は2048年までに1,081人減少(▲76.7%)
- ✓ 年少人口は71人→4人(▲94.4%)、生産年齢人口は695人→59人(▲91.5%)と非常に大きく減少
- ✓ 老年人口は378人減少(▲58.7%)し、相対的に高齢化率は81%まで大きく上昇

◇ 将来推計人口と高齢化率の推移



◇ 人口ピラミッド（2018年 → 2048年）



◇ 児童・生徒数の推移

